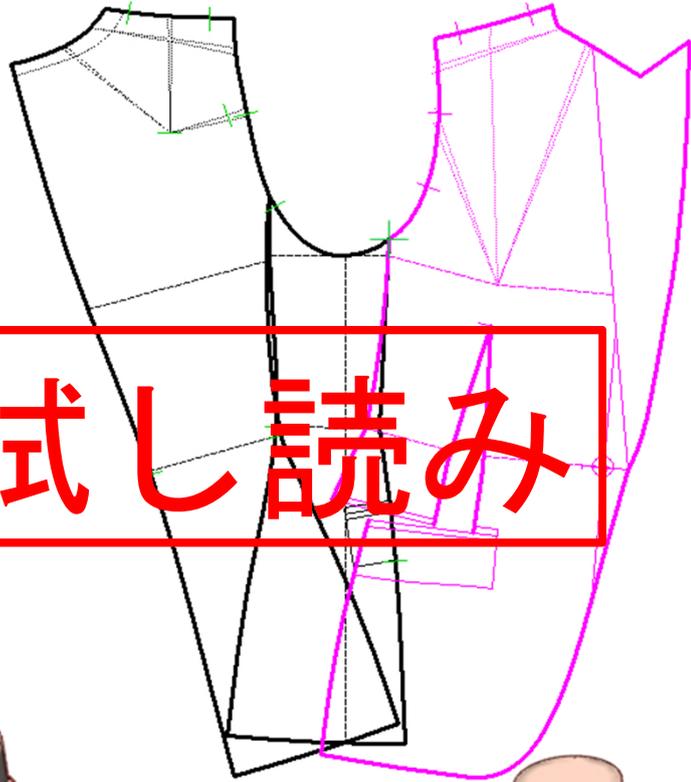
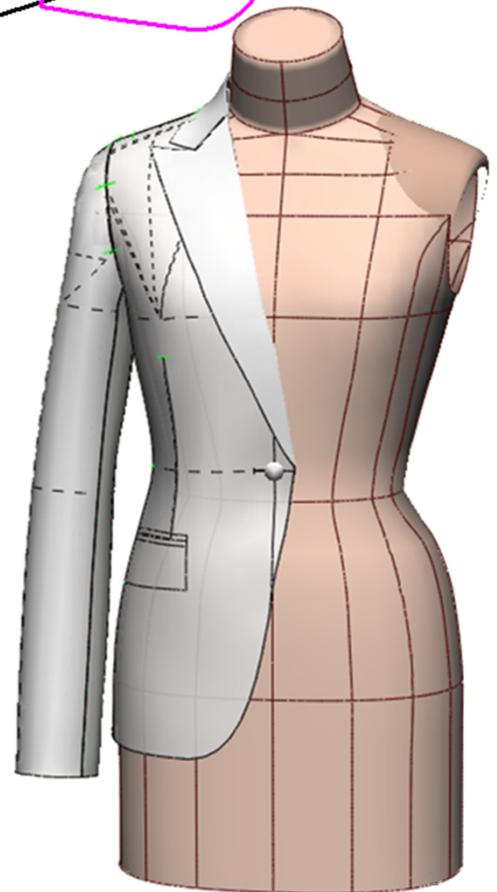
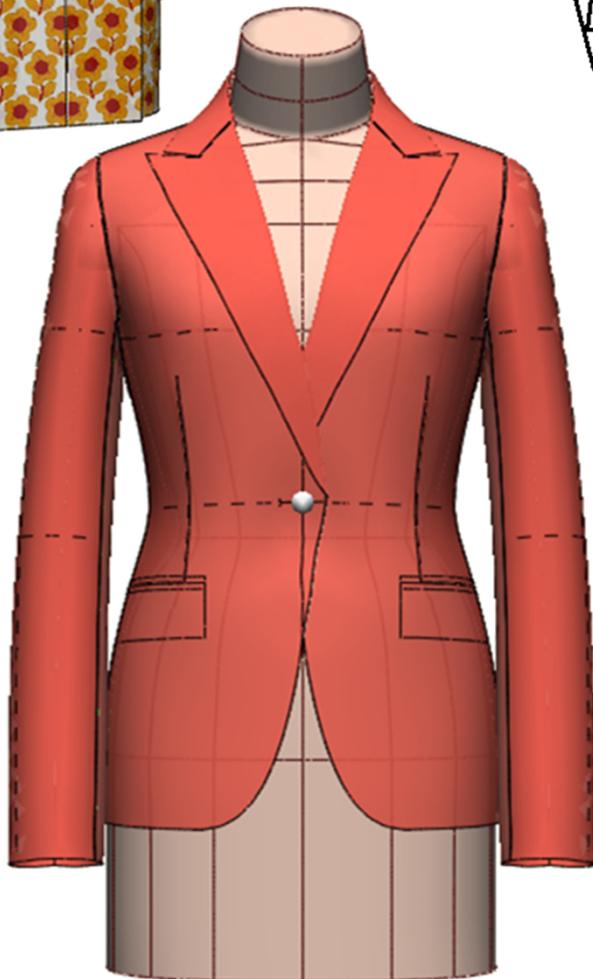


# 『3面構成テーラードジャケットを極める V6』

Pattern Magic II & 3D V6 を使用したアパレルCADパターンメイキングの技術書  
原型、完成デザインパターン、3Dデジタルトワルのデータセット  
ダウンロード後すぐに、実習に入れる画期的な教材!!



試し読み



# はじめに

著者 関川政春

## [1]この実習教材で習得できるもの

CREA COMPO IIバージョン6に対応しています。

したがって、購入者のPCにV6のPattern Magic II & 3Dアプリケーションがインストールされている事が理想ですが、V5でも制約はありますが実習は可能です。

最新アプリケーションによって、PC同一画面でのパターンメイキングとデジタルトワルチェックを併用した高度で効率的なパターンメイキングを習得できます。

## [2]この技術書の構成内容

1. テーラードジャケットには、パターンメイキング技術の神髄がある。  
「テーラードがこなせれば、パターンメーカーとしては一人前」と言われます。そのような理由から、レディースの定番である「3面構成テーラードジャケット」を教材として取り上げました。東レACS(株)様のWebコラム;読み物Vol.5ジャケット編をベースにして、実習用として新たに執筆したのがこのpdf書籍です。
2. Lesson1から6までの実習内容についての特色は
  - (1)基本パーツ編として、Lesson1、2、3を学習します。
  - (2)応用組み立て編のLesson4でアパレル原型の展開から、デザインパターン完成と3Dトワルチェックまでの作成プロセスを一気通貫で学習します。
  - (3)Lesson5では、バリエーション編でヨーク袖、ヘチマ襟に展開します。
  - (4)Lesson6では、Ver6で強化された3D作成機能を集めて解説します。
3. 本教材を活用したパターンメイキング学習の方法
  - (1)ダウンロードしたpdf技術書の最適な印刷方法について

①A4横使い

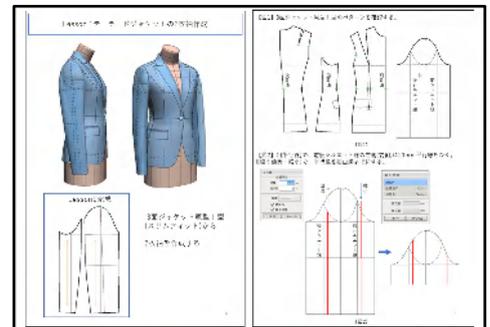
②両面印刷

③枚数省力化印刷

レイアウト

面付け、Nアップの例

右図のように、A4用紙横使いで表裏両面にページ4枚分を配置印刷すると節約できます。

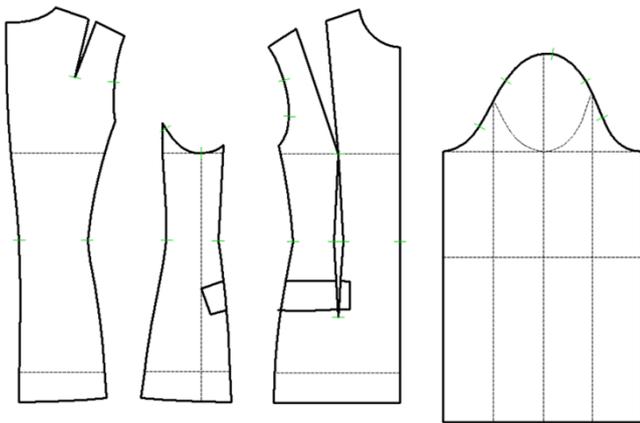


- (2) この教材に添付してある原型を入力し、完成デザインパターンや3Dのデジタルデータを参考にベテランの技を容易に習得する事が可能です。この実習教材により読者の皆様の「フラットパターンメイキングとデジタルトワルチェック」スキルアップに少しでも貢献できたら幸いです。(添付のデータは教材として開発されています。パターンデータで実際の服作りをする場合は、サイズの調整をお願いします)。

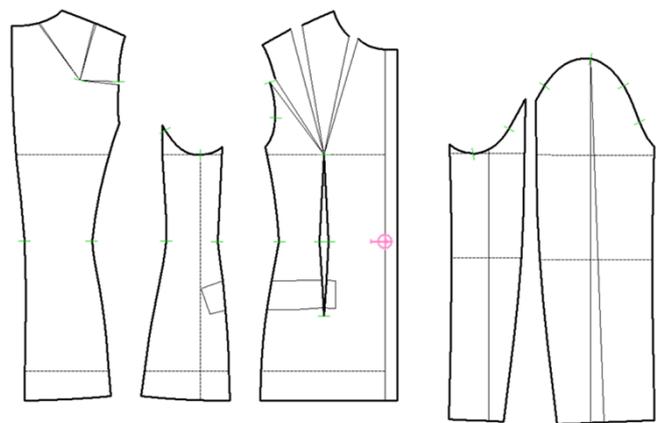
目次	
○はじめに	1P
○目 次	2P
○添付の原型やパターン・3Dデジタルトワルデータの一覧	3P～10P
○Lesson 1.テーラードジャケットの2枚袖作成	11P
○Lesson 2.テーラード襟の作成	19P
○Lesson 3.(1)肩パット付(2)釦付(3)フロントカット作成	29P
(1)肩パット付作成	30P
(2)釦付け作成	34P
(3)フロントカット作成	35P
○Lesson 4.3面構成テーラードジャケットパターンプロセス	41P
(1)ジャケット原型スリムフィットタイプからレギュラータイプへ幅出しする	42P
(2)身頃3面分割のパネル線をつくる	45P
(3)アームホール線、裾線スムージング(つながり)確認する	51P
(4)マニピュレーションで、ダーツ移動とゆるみ配分した身頃をつくる	53P
(5)テーラード襟つくる	57P
(6)2枚袖をつくる	62P
(7)3面構成テーラードジャケットのデジタルトワルチェックをする	65P
(8)セットアップのデジタルトワルチェックをする	67P
○Lesson 5. 3面構成ヨーク袖ヘチマ襟ジャケットへの応用展開	79P
○Lesson 6. デジタルトワル・3Dメイキングの基本ー1から応用ー2まで	91P
○著者紹介	135P
○参考文献・本書で使用のアパレルCADソフトウェアなど	136P

この教材に添付されているパターンデータ一覧 ①～⑤

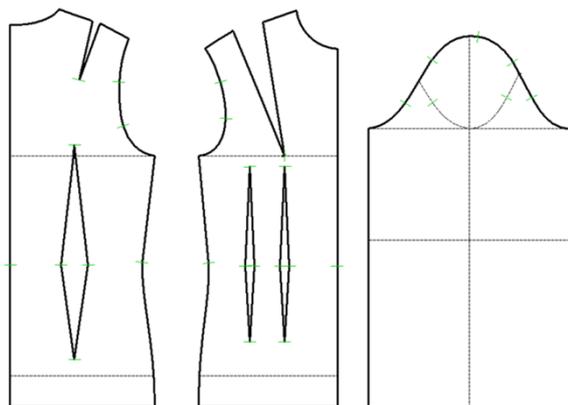
① 【Lesson1,2】 3面ジャケット原型I型○



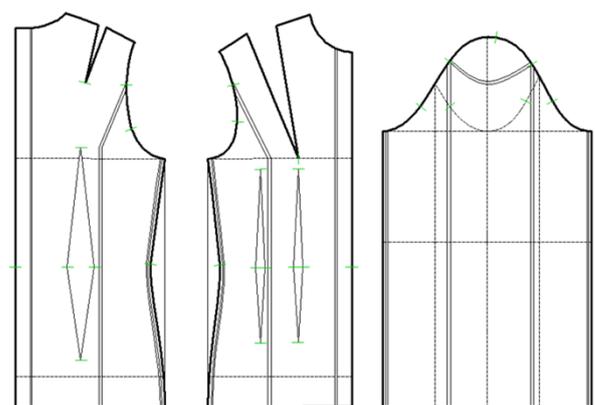
② 【Lesson3】 マニピュレーション済の3面ジャケット原型I型と袖○



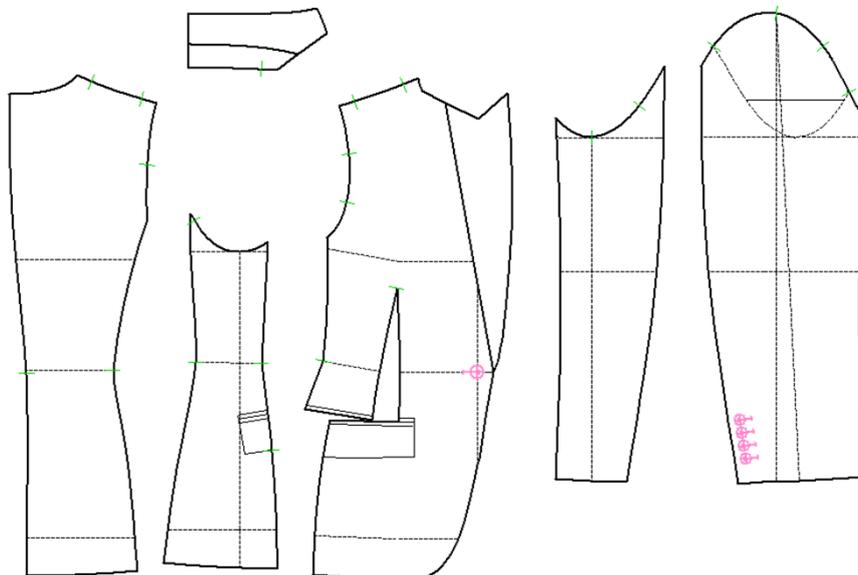
③ 【Lesson4】 スリムジャケット原型○



④ 【Lesson4】 レギュージャケット原型(展開線入りパターンとなしパターン)○

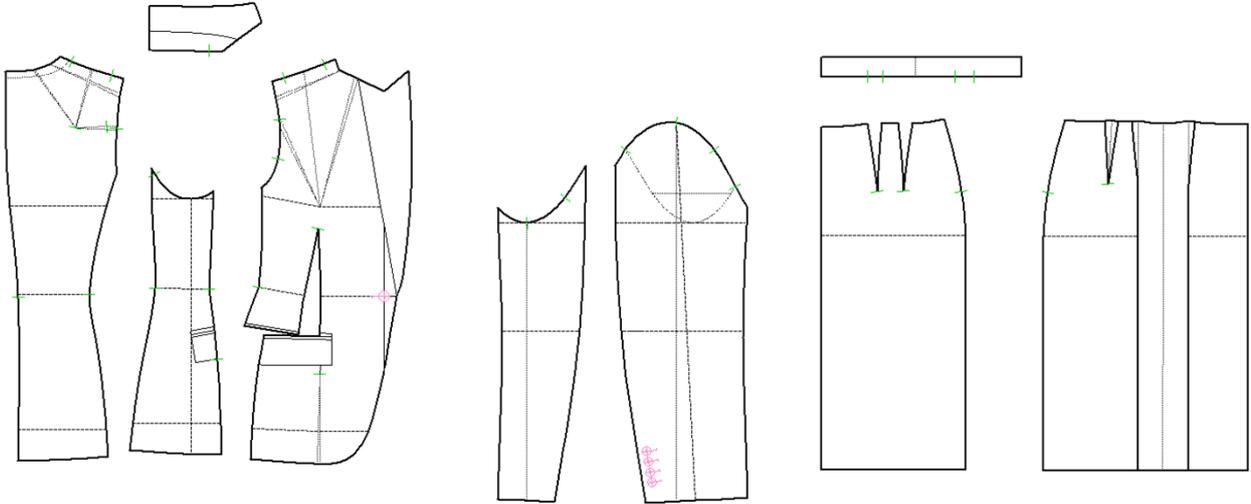


⑤ 【Lesson4】 の7の3面構成テーラードジャケットのデジタルトワルチェック用パターン  
Lesson5の3面構成ヨーク袖・ヘチマ襟ジャケットへの応用展開の元型として使えます○

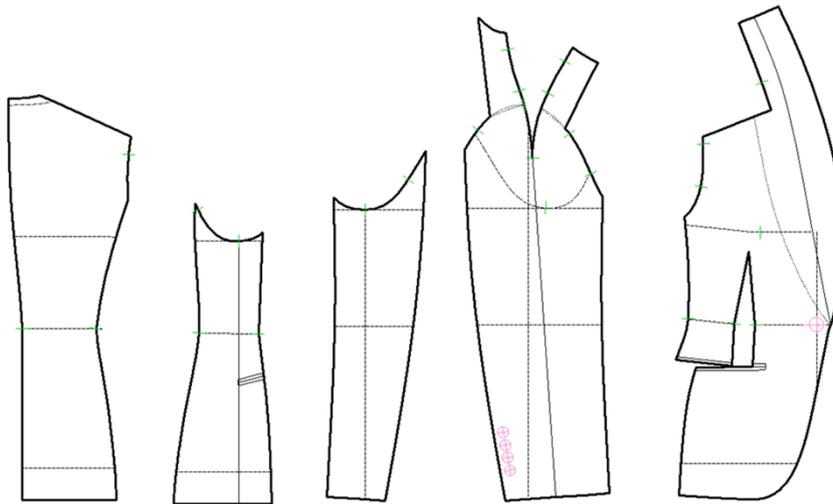


この教材に添付されているパターンデータ一覧 ⑥～⑨

- ⑥ 【Lesson4】 8のセットアップジャケット・スカートのデジタルトワルチェック用パターン  
 スリムジャケット原型から作成した3面構成テーラードジャケットとスカートの組み合わせ  
 ボディによりフィットしたジャケット・シルエットになっています○

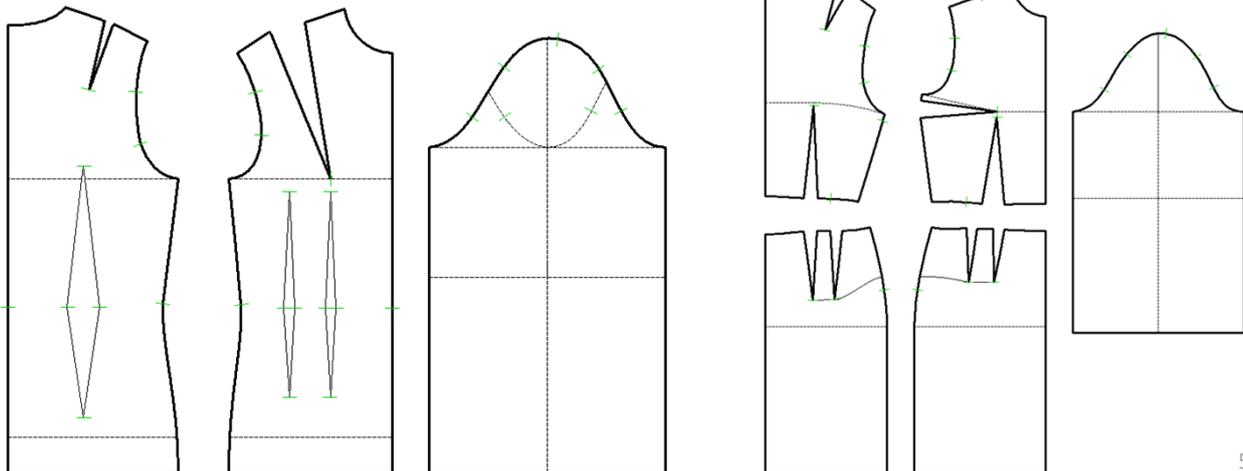


- ⑦ 【Lesson5】 の3面構成ヨーク袖ヘチマ襟ジャケットへ応用展開したパターン  
 Lesson4の7で作成した3面構成テーラードジャケットから展開します○



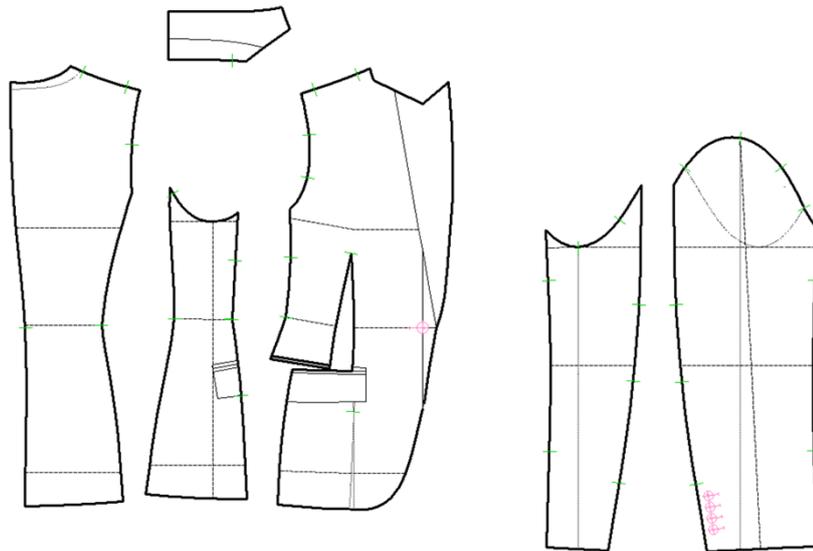
- ⑧ 【Lesson6】 の基本型-1のスリムジャケット  
 原型の3Dメーキング用パターン○

- ⑨ 【Lesson6】 の基本編-2の肩ダーツを襟ぐり  
 ダーツに修正する3Dメーキング用パターン○

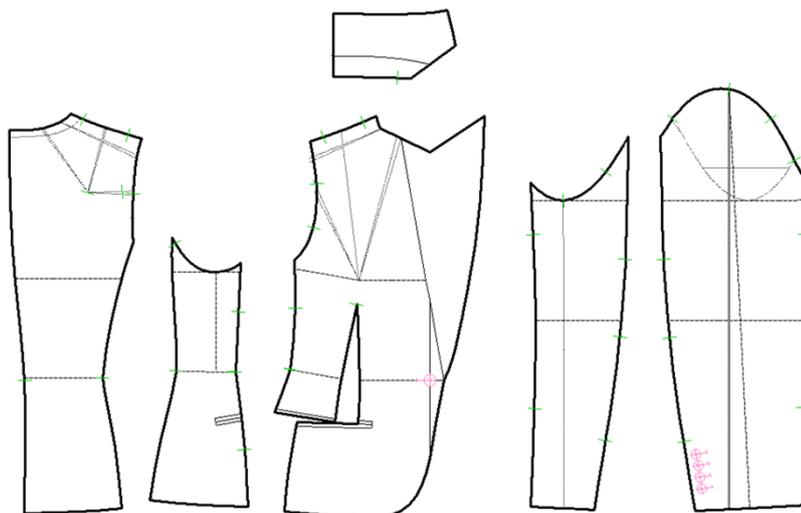


この教材に添付されているパターンデータ一覧 ⑩～⑪

⑩ 【Lesson6】の応用編-1の3面構成テーラードジャケットの3Dパターンメイキング用パターン○

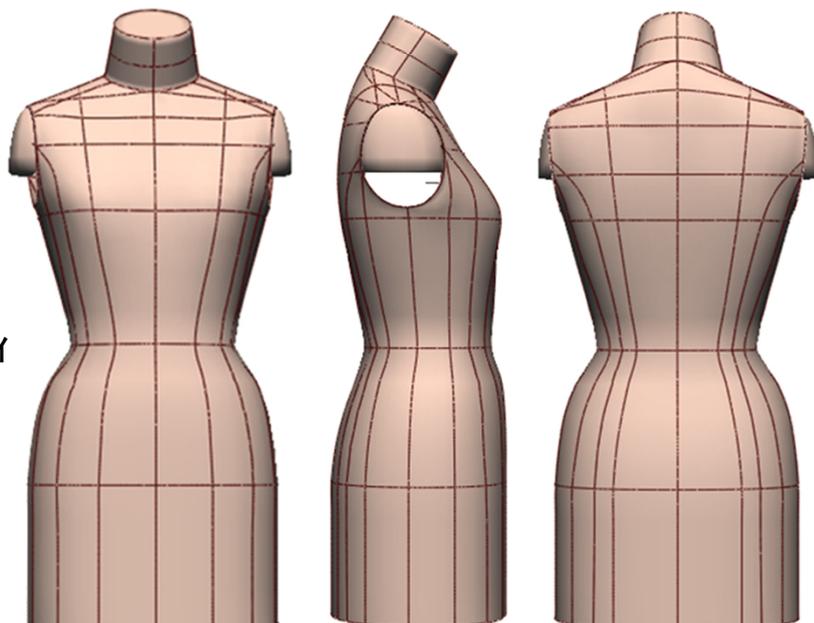


⑪ 【Lesson6】の応用編-2の基本型をビックラベルにするパターンメイキング用パターン○



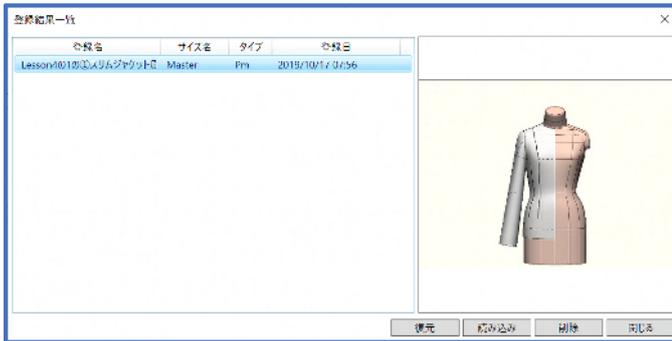
ACS\_レディス(セットイン)

ACS\_レディス(セットイン)ボディに最適化した原型パターンとデザインパターンを添付。

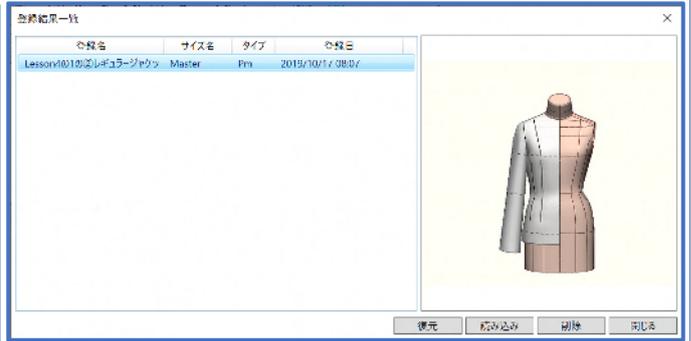


## この教材に添付されている3Dデジタルトワル・データ一覧 ①～⑧

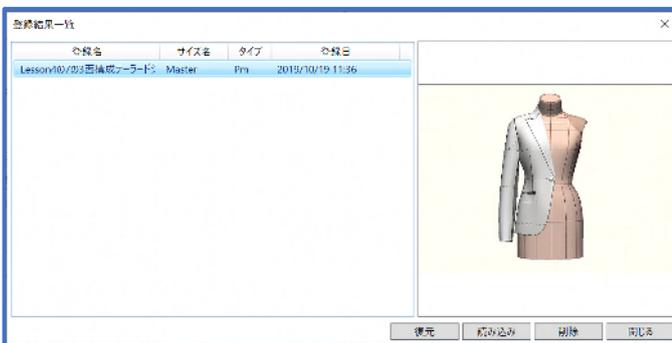
① Lesson4の1の①スリムジャケット原型○



② Lesson4の1の②レギュラージャケット原型○



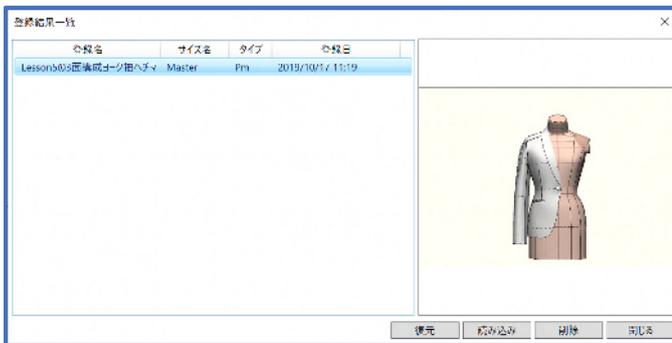
③ Lesson4の7の3面構成テーラードジャケットのデジタルトワルチェック○



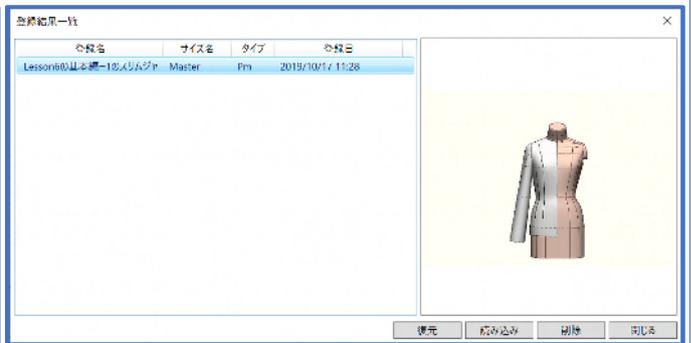
④ Lesson4の8のセットアップジャケット・スカートのデジタルトワルチェック○



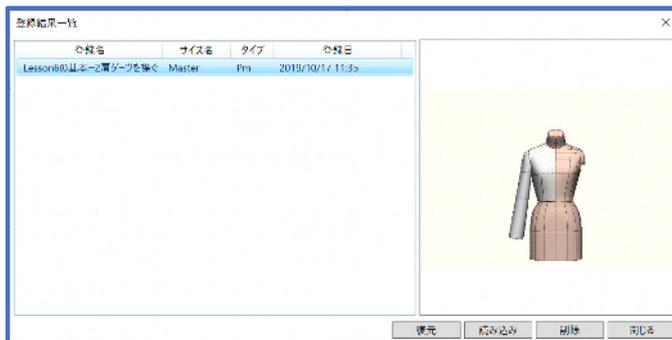
⑤ Lesson5の3面構成ヨーク袖ヘチマ襟ジャケットへの応用展開○



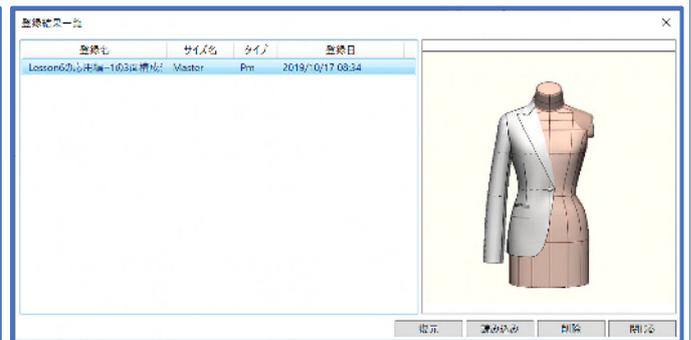
⑥ Lesson6の基本編-1のスリムジャケット原型の3Dメーキング○



⑦ Lesson6の基本-2肩ダーツを襟ぐりダーツに修正する3Dメーキング○

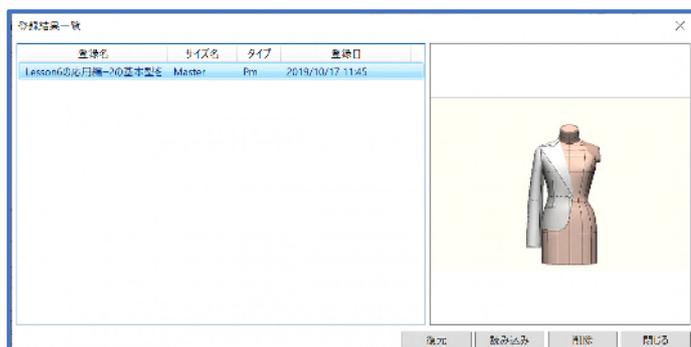


⑧ Lesson6の応用編-1の3面構成テーラードジャケットの3Dメーキング○



## この教材に添付されている3Dデジタルトワル・データ一覧 ①

### ①Lesson6の応用編-2の基本型をビックラベルにするパターンメイキング〇



この教材に添付されている原型や完成デザインパターンおよび3Dデジタルトワルデータを活用参照しながら、最適なCADパターンメイキングとデジタルトワルチェックを学ぶことができます。

### 【添付されているパターン、3Dデジタルトワルデータの特徴】

#### 1.この教材向けに開発されたオリジナルの原型やパターンです。

添付パターンは、実際の既製服用工業ボディからドレーピングで作成したプリンセスライン原型が元になっています。  
フラットパターンメイキングと3Dデジタルトワルチェック実習に最適化したアパレル企業向けの工業用原型を使うことができます。

#### 2.実習するLesson課題については、アパレル企業のパターンメイキングで要求される合理的な手法を取り入れました。

マスターパターンから、完成デザインパターンまでどのように展開したか？その作業プロセスが理解できるように、目で見て「パターン作成ストーリー」が分かるようにその「展開軌跡」を表示しています。

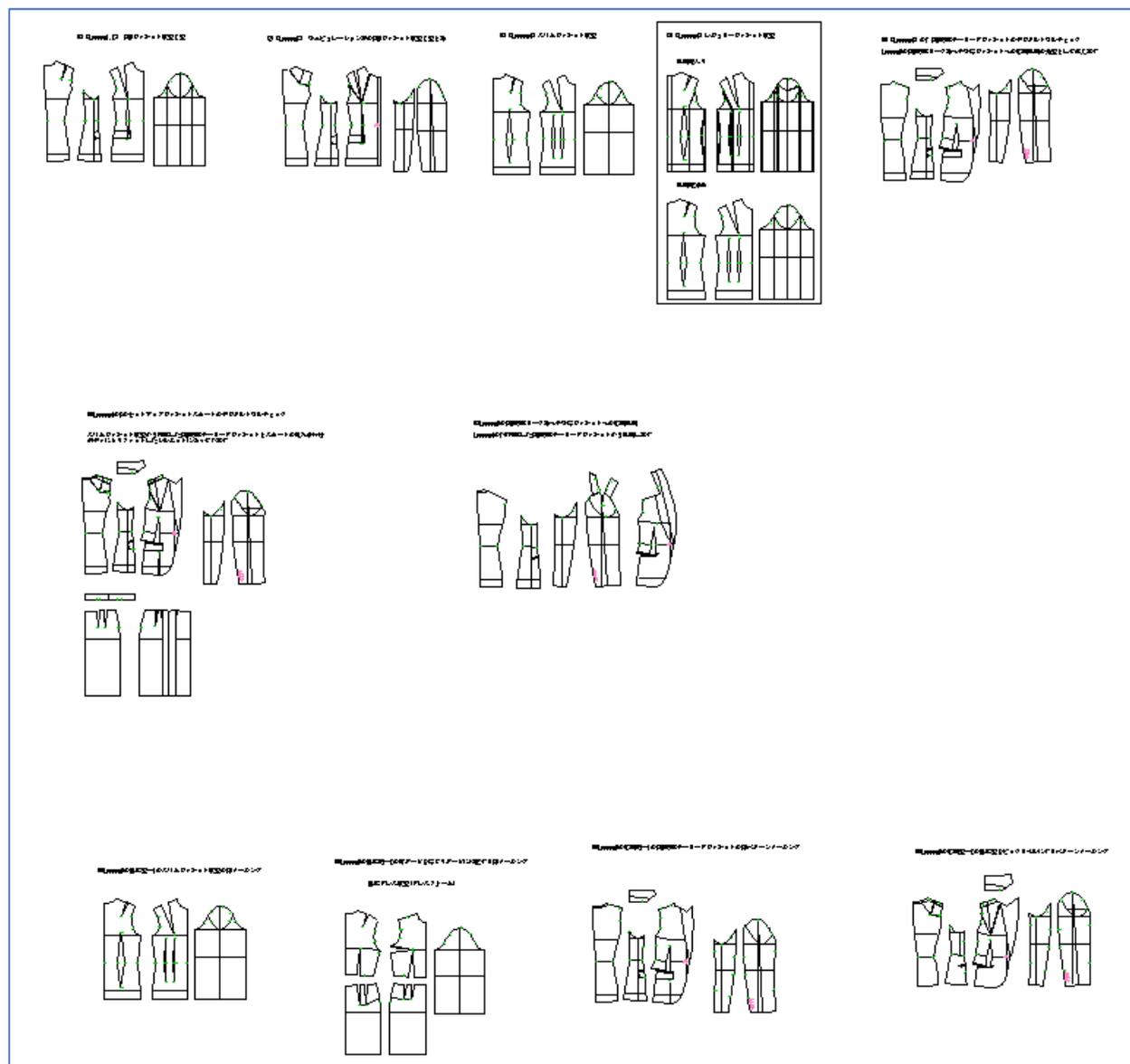
#### 3.実際業務のトワルチェックに代替えできる3Dトワル技術を解説しています。

現状のデザイナーとパターンメーカーのコミュニケーションは、パターンメーカーによるハンドによるドレーピングやトワル組→デザイナーによるトワルチェック→再びパターンメーカーによるパターン修正→デザインパターン確定後のCAD入力作業など、多くの重複作業が存在します。  
この技術書では、手作業によるトワル組に代わる、デジタルトワルチェック技術で、より高品質で効率的なCADパターンメイキングを解説しています。

## 添付されているパターンデータの活用法

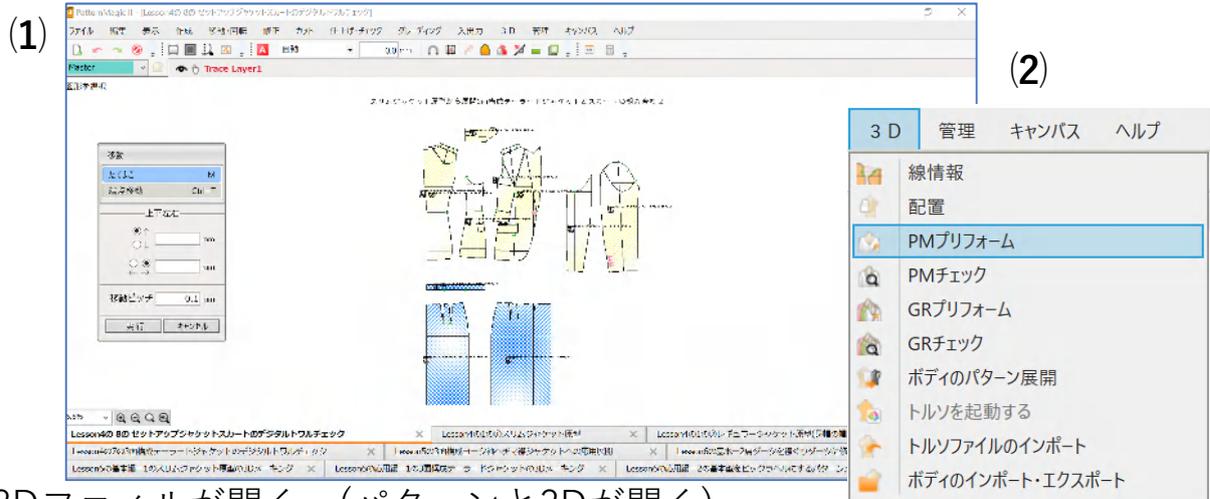
添付されているパターンデータファイルを読み込み、使用するパターンを選択して読み込み活用する。。

- ① 【Lesson1,2】 3面ジャケット原型I型
- ② 【Lesson3】 マニピレーション済の3面ジャケット原型I型と袖
- ③ 【Lesson4】 スリムジャケット原型
- ④ 【Lesson4】 レギュラージャケット原型(展開線入りと展開線無し)
- ⑤ 【Lesson4】 の7 3面構成テーラードジャケットのデジタルトワルチェック
- ⑥ 【Lesson4】 8セットアップジャケットスカートデジタルトワルチェック
- ⑦ 【Lesson5】 の3面構成ヨーク袖ヘチマ襟ジャケットへの応用展開
- ⑧ 【Lesson6】 の基本型-1のスリムジャケット原型の3Dメーキング
- ⑨ 【Lesson6】 の基本編-2の肩ダーツを襟ぐりダーツに修正する3Dメーキング
- ⑩ 【Lesson6】 の応用編-1の3面構成テーラードジャケットの3Dメーキング
- ⑪ 【Lesson6】 の応用型-2基本型をビックラベルにするパターンメーキング

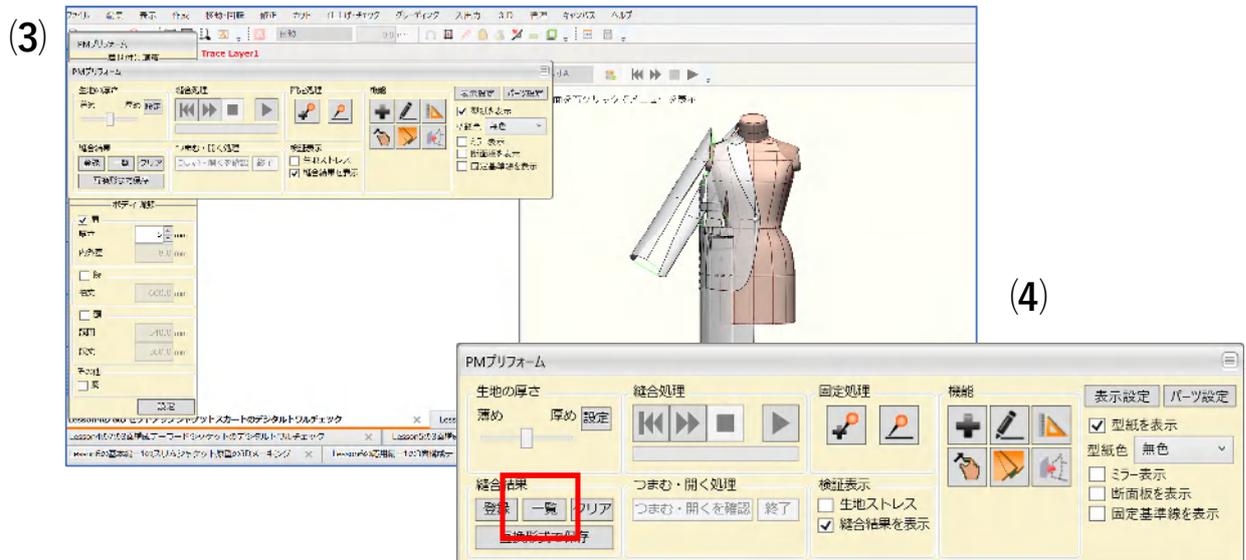


## 添付されている3Dデータの活用法

- (1).添付されている3Dデータファイルを読み込む。  
9ファイルがキャンバスタブで表示される。
- (2).3D→PMプリフォームをプルダウンクリックする。



- (3).3Dファイルが開く。(パターンと3Dが開く)
- (4).縫合結果の一覧タブをクリックする。



- (5).登録結果一覧からクリック、復元タブをクリックする。
- (6).登録されていた3Dデータが表示される。

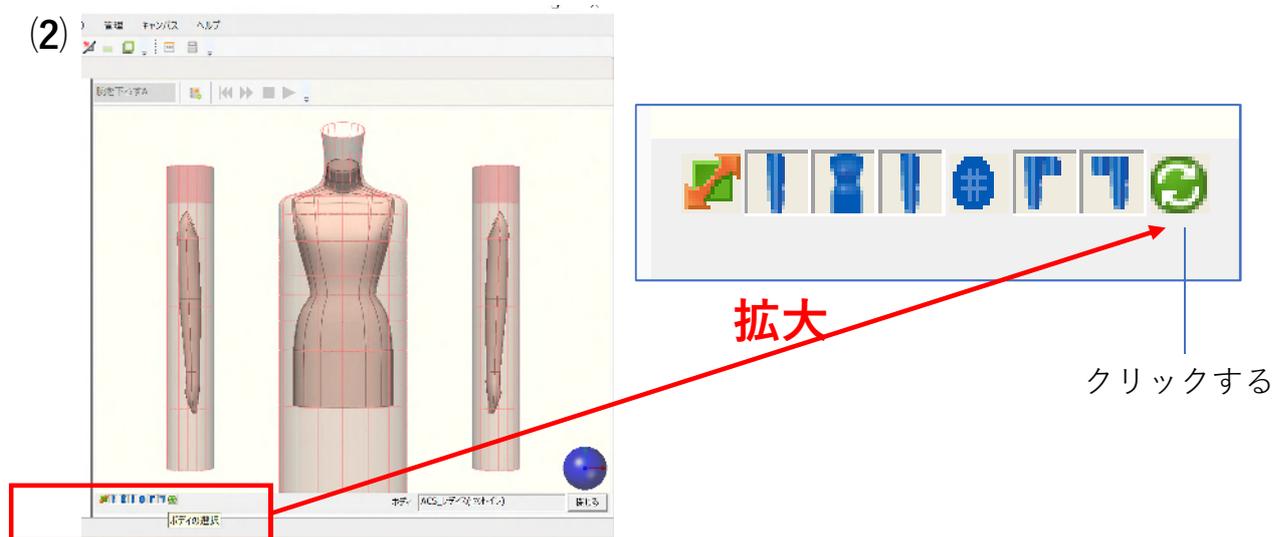


## ボディデータの選択について

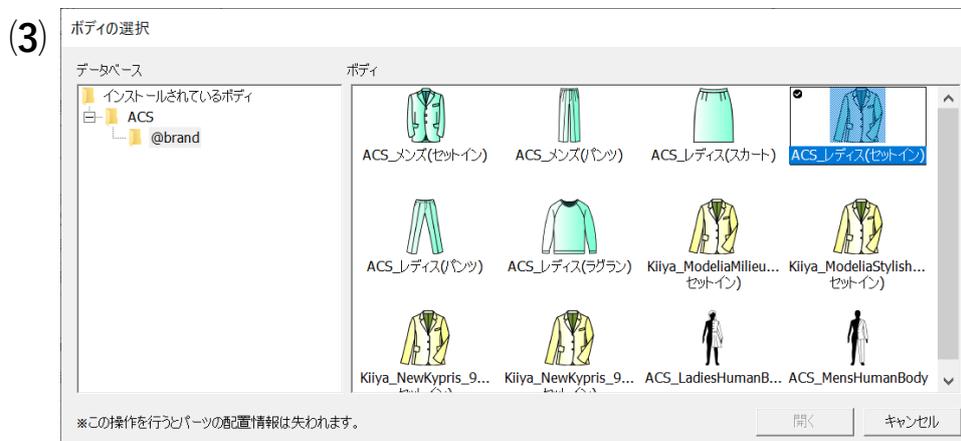
- (1).デフォルトで表示されるボディは、ACS\_レディース(セットイン)。  
添付パターンは、このボディに最適化したものです。



- (2).ボディの選択タブをクリック、。

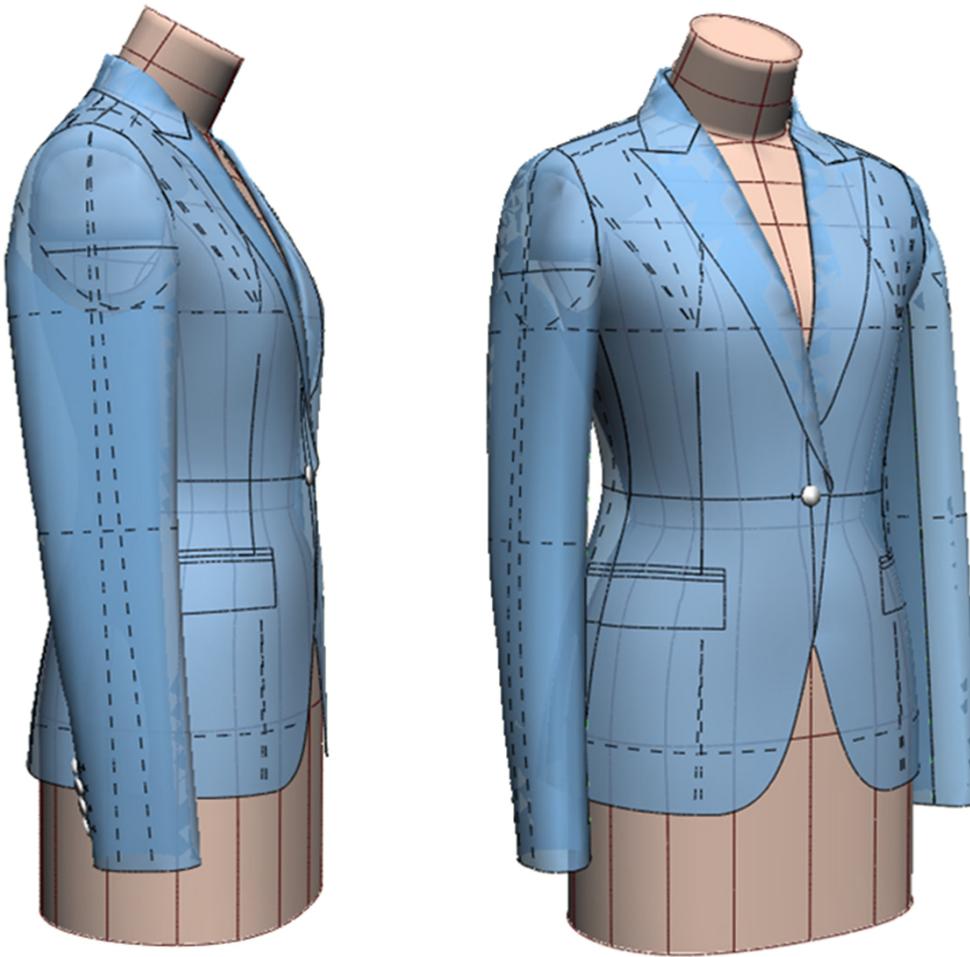


- (3).ボディの選択からインストールされているボディが開く  
ACSのボディが6体、Kiiyaのボディが4体、ACS全身ボディが2体用意されている。

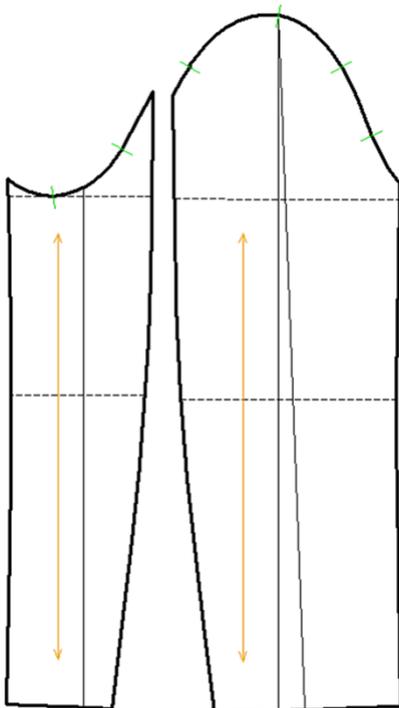


- (4).その他ボディも、3Dスキャンデータがあれば、新規にボディ選択に登録できる。

## Lesson 1テーラードジャケットの2枚袖作成

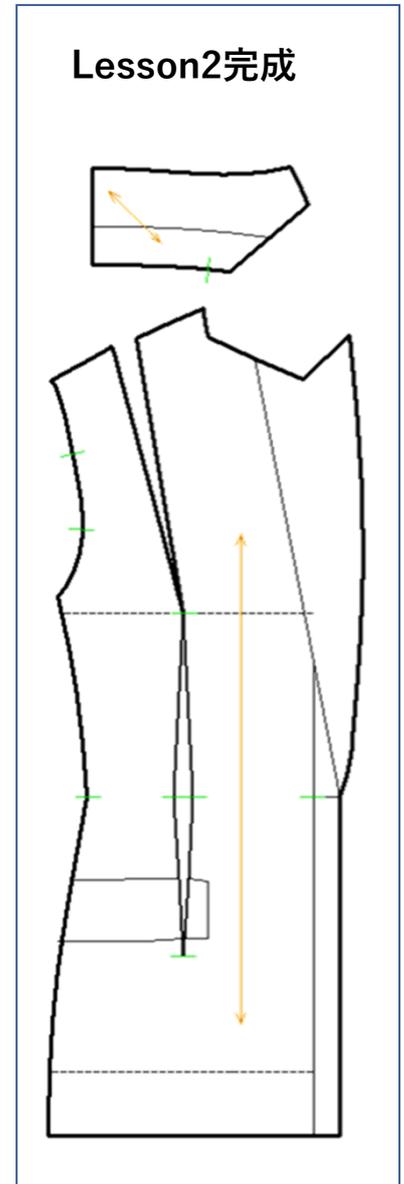
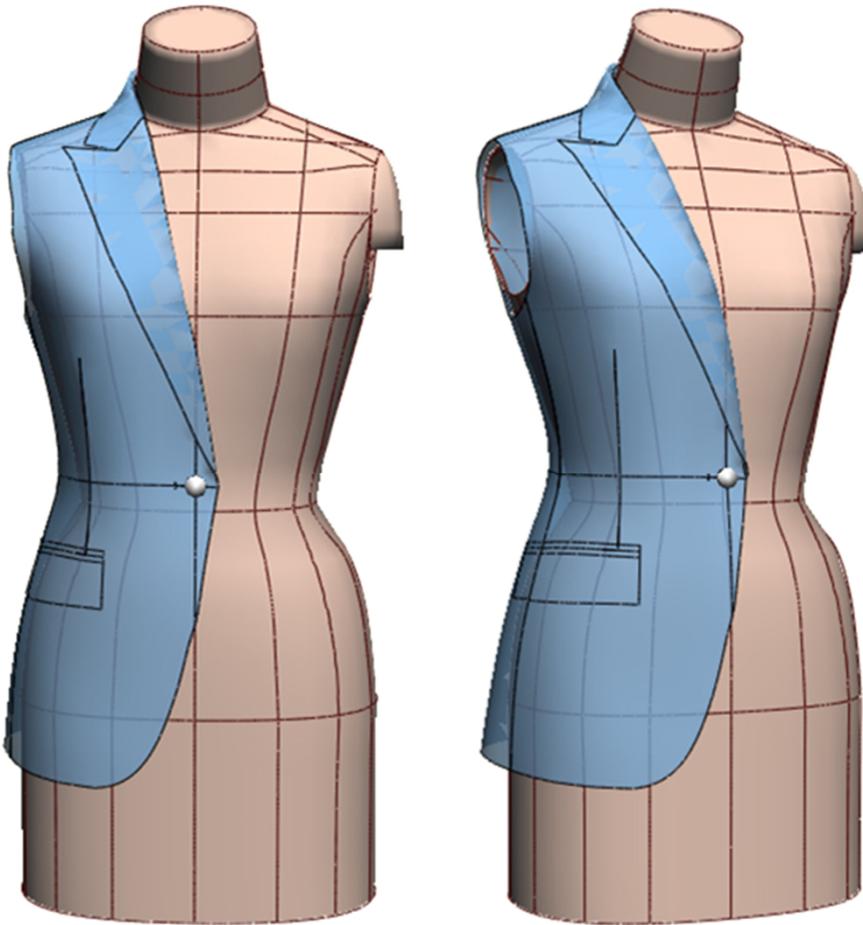


Lesson1完成



[3面ジャケット原型I型]から2枚袖を作成する実習で、袖の目からのパターン展開方法を学びます。

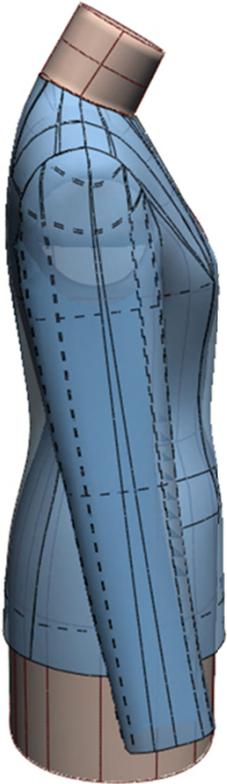
## Lesson 2テーラード襟の作成



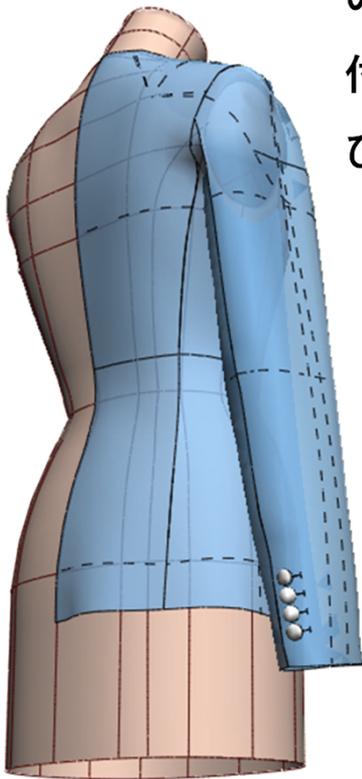
[3面ジャケット原型Ⅰ型]からテーラードカラーを作成する実習で、ラペルと上襟をスケッチして展開する方法を学びます。

## Lesson 3(1)肩パット付(2)釦付(3)フロントカット作成

(1)

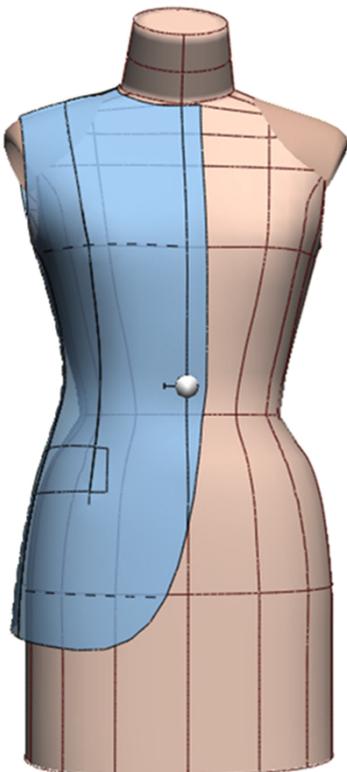


(2)



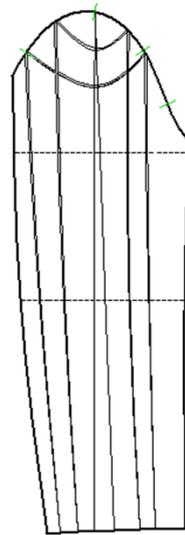
3面ジャケット原型 I 型のLesson2以降のパターンから肩パット付の袖修正、釦付、身頃フロントカットの作成方法を学びます。

(3)

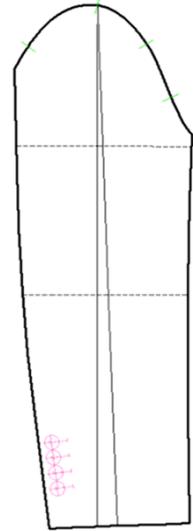


### Lesson3完成

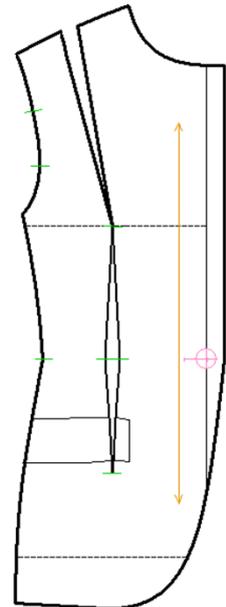
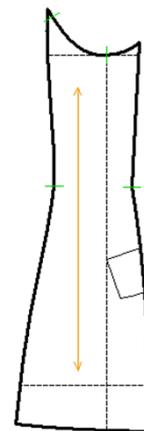
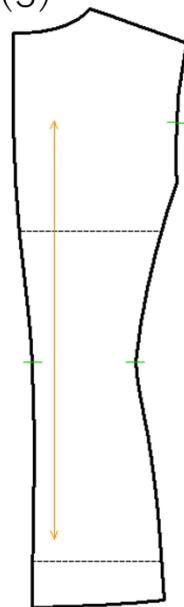
(1)



(2)



(3)



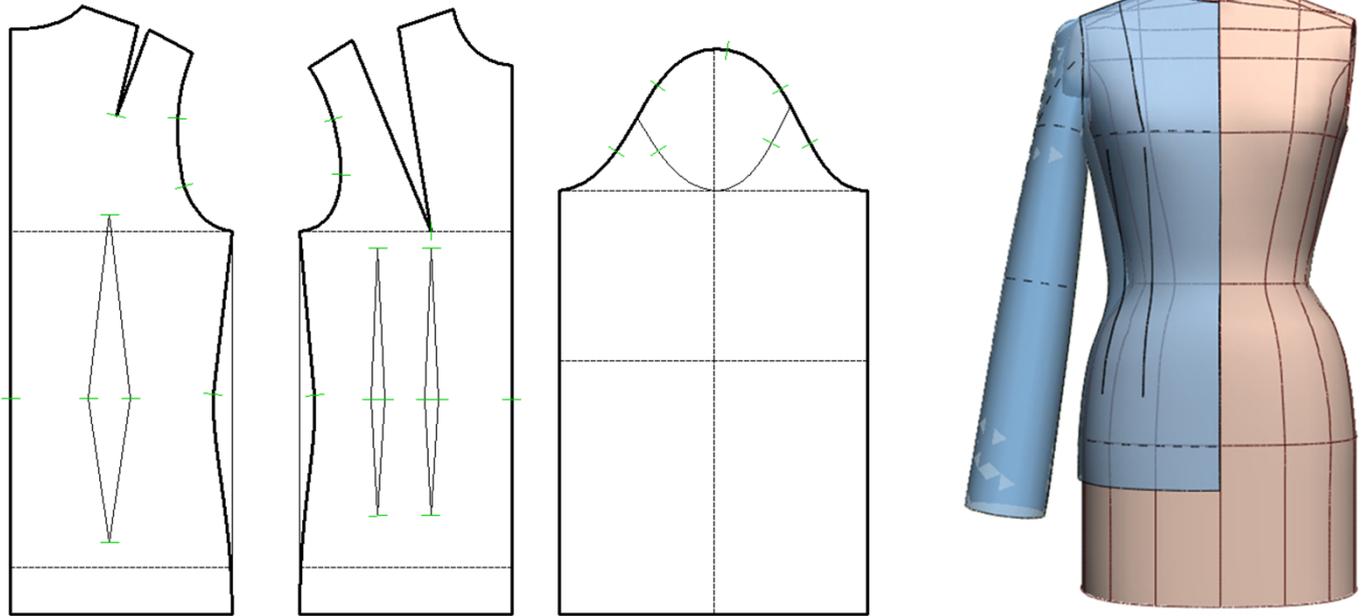
## Lesson 4 3面構成テーラードジャケットパターン・プロセス

### 1. スリムジャケット原型から平面操作の幅出しでレギュラージャケット原型を作成する。

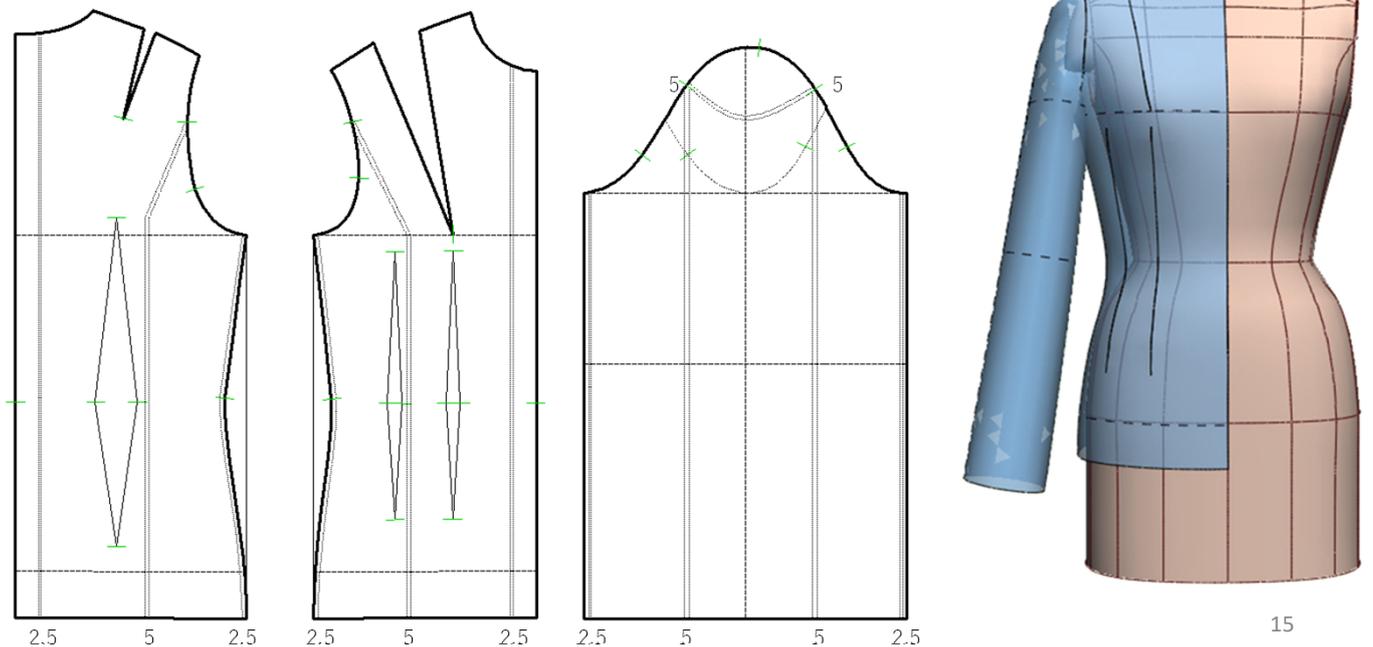
【図43】① スリムジャケット原型の身幅を40mm幅出しして、レギュラージャケット原型を作成する。

東レACS(株)のWebコラムVol.5は、スリムジャケット原型を使用している。

#### ①スリムジャケット原型

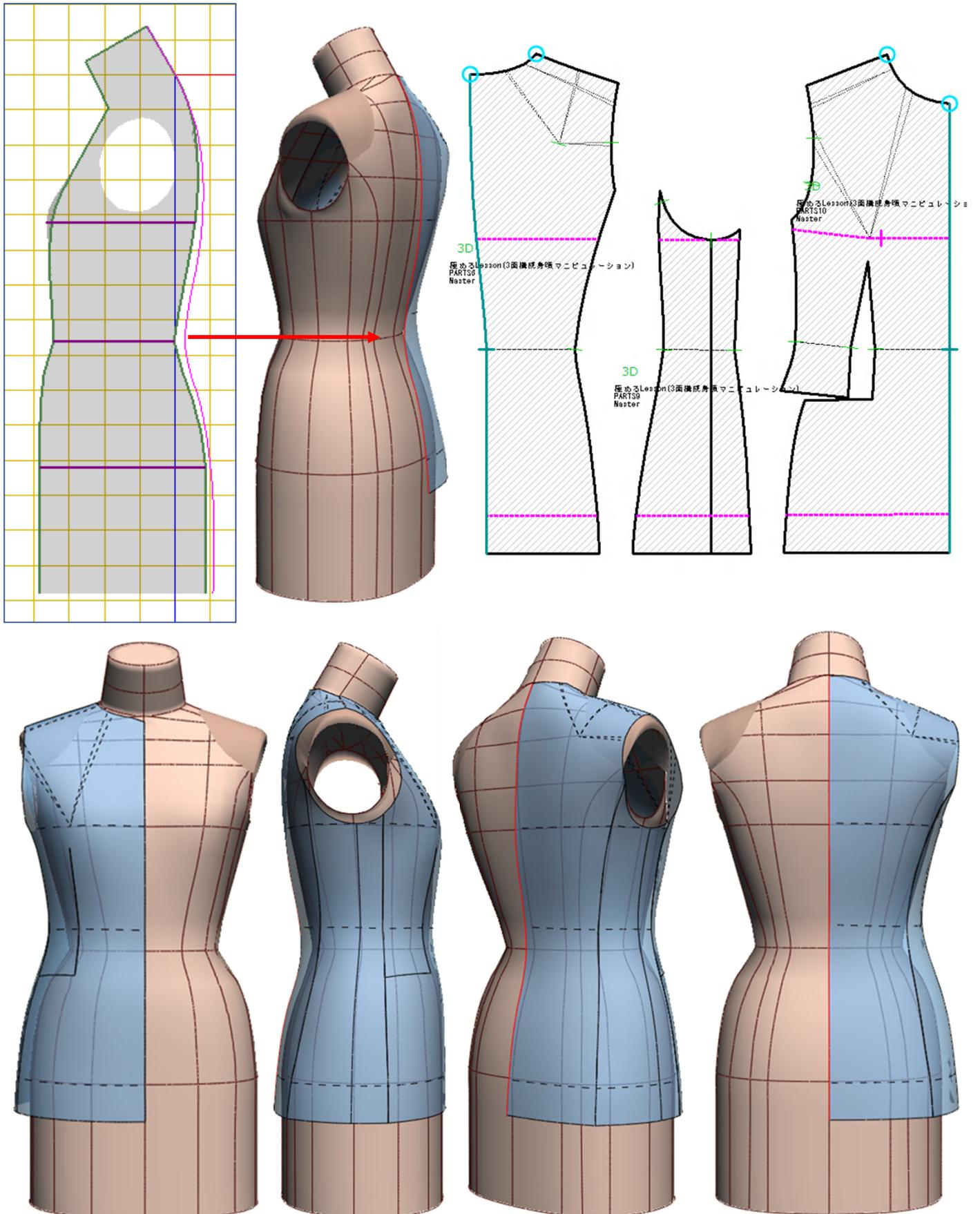


#### ②レギュラージャケット原型(身幅の幅出し40mm)



【図43】

【図62】 3面分割した前後脇身頃を、デジタルトワルチェックし、背中心のくせ取り、トワル脇線がボディ脇線と一致や、ウエストシェイプのバランスなどを確認する。



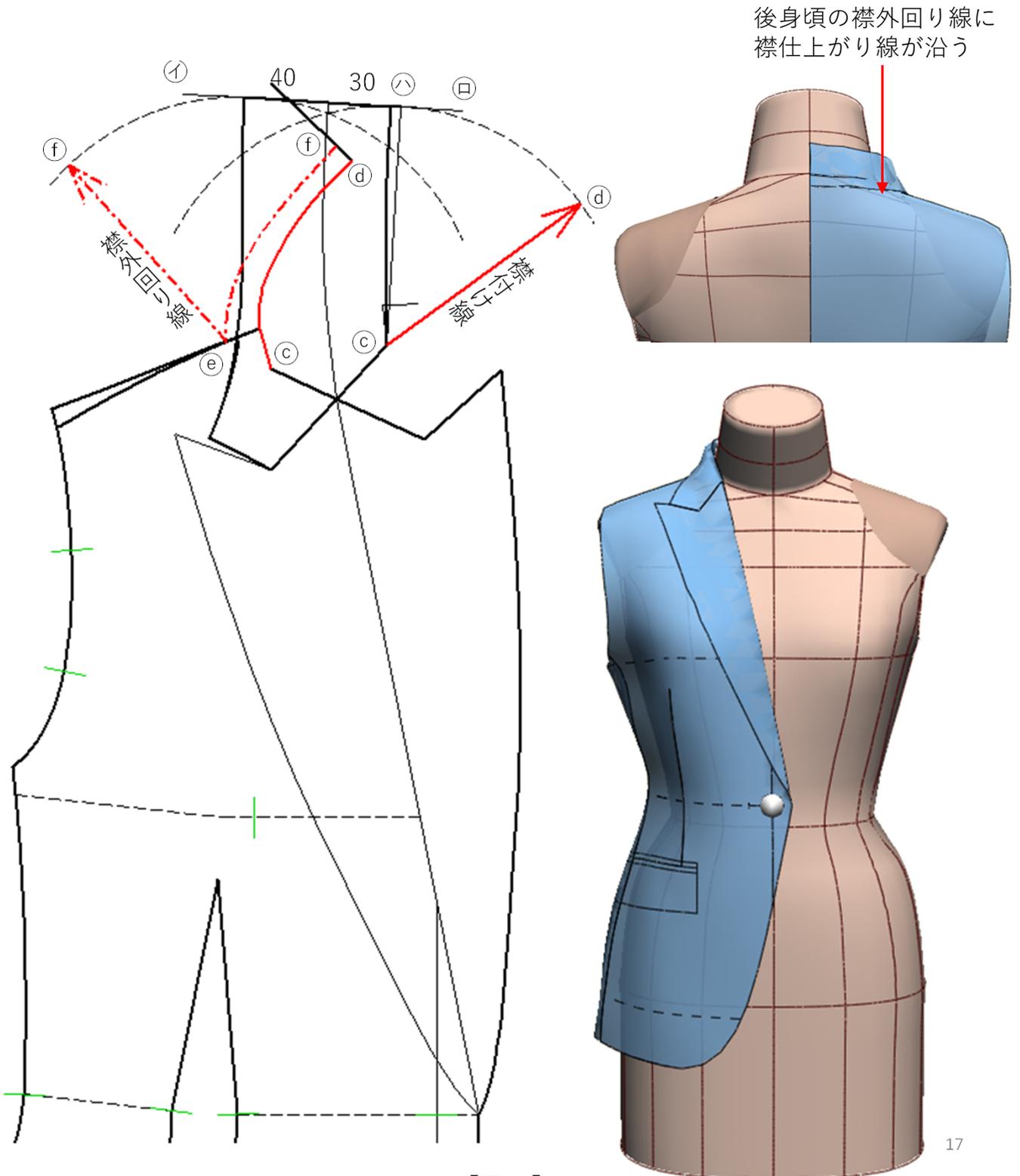
【図62】

【図68】 身頃襟付け線㉔～㉕を半径とする円弧を、反転した㉔を中心に描く。

襟外回り線㉖～㉗を半径とする円弧を㉔を中心に描く。

2つの円弧に外接する補助線㉘～㉙をひき、両側基点を30mmずつ左右に延長する。

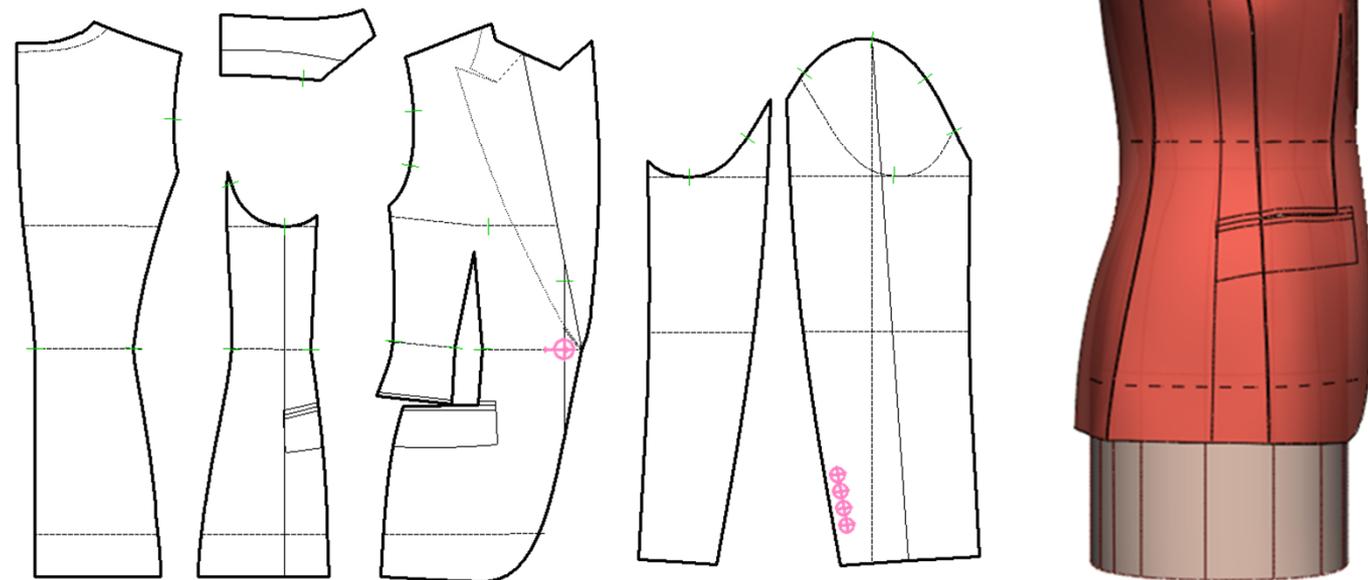
㉔から垂線を㉘㉙の補助線にひき、交点を㉚とする。㉚から5mmの点を襟付け線とし、30mmの位置を襟腰線、更に40mmの位置を襟外回り線とし上襟を完成させる。(デジタルトワルは、完成身頃を表示している)



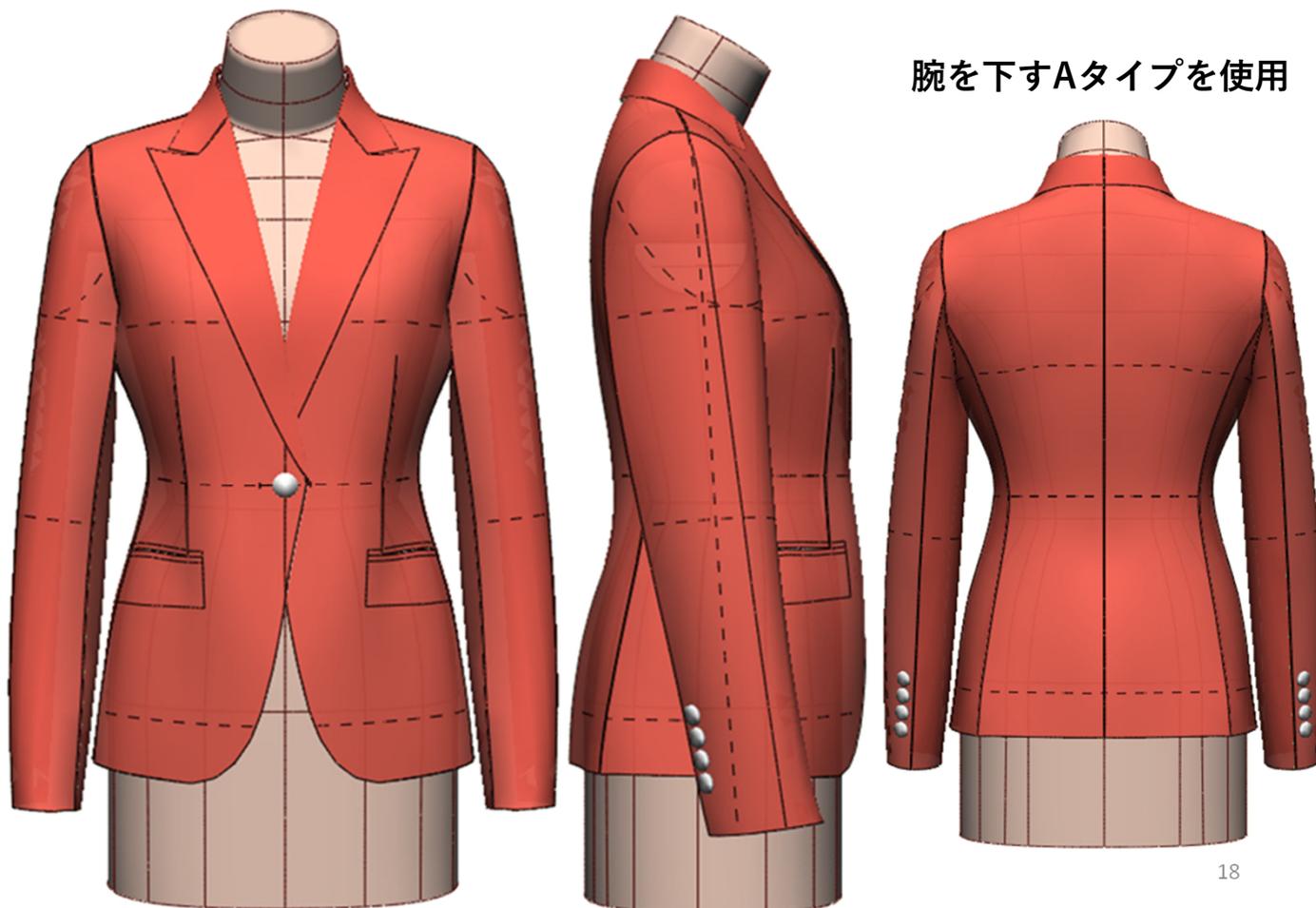
【図68】

## 7. 3面構成テーラードジャケットのデジタルトワルチェック

【図75】完成したパターンを着せ付け、ピークドカラー  
2枚袖の前振りと据わり角度、両玉縁フラップポケット  
ハイウエスト位置のウエスト絞り、フロントから裾線へ  
のカットなどを確認する。レギュラージャケット原型から  
作成し、着易さが感じられるゆとりが入っているシルエット  
になっている。(スリムジャケット原型に幅出し40mm)  
次ページに、3Dデジタルトワル作成のポイントを解説する。



腕を下すAタイプを使用



【図75】

## 8.セットアップ・ジャケット,スカートの デジタルトワルチェック



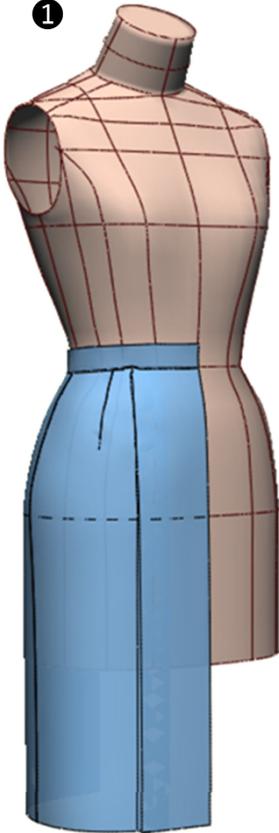
【図76】 スリムジャケット原型から展開した3面構成テーラードジャケットのファイルで、サイドプリーツスカートパターンを新たに作成する。  
3Dで、スカートの上にジャケットを着せ付ける「セットアップ」を作成する。



【図76】

【図82】 ①非表示で、線の重なりが無くなった。②ミラー表示にチェックを入れ、③表示設定の塗りつぶしにチェックを入れ、追加タブをクリック、生地柄 (Jpegなど)をファイルから選択、OKをクリックして④3D生地に反映する。

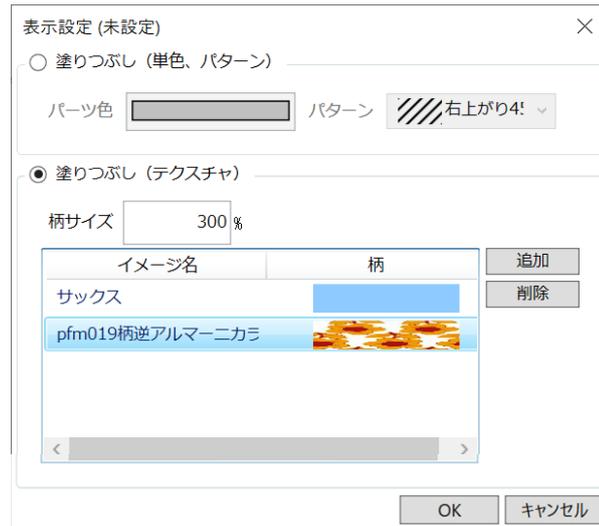
①



②



③



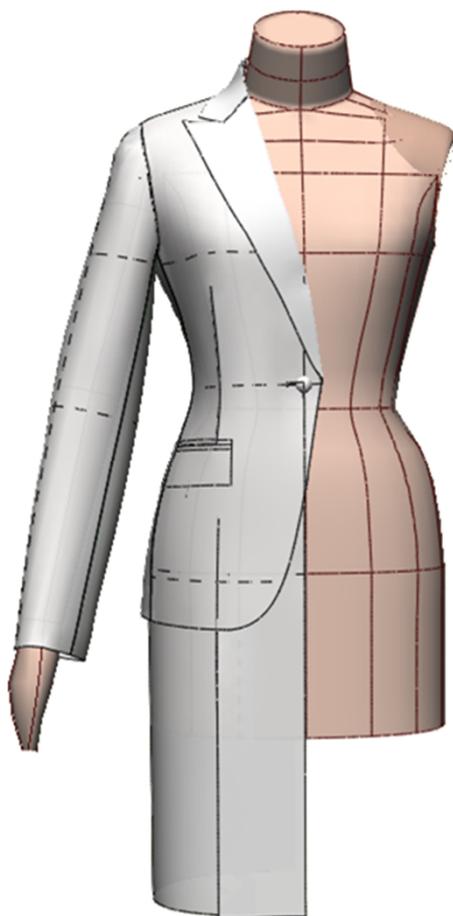
④



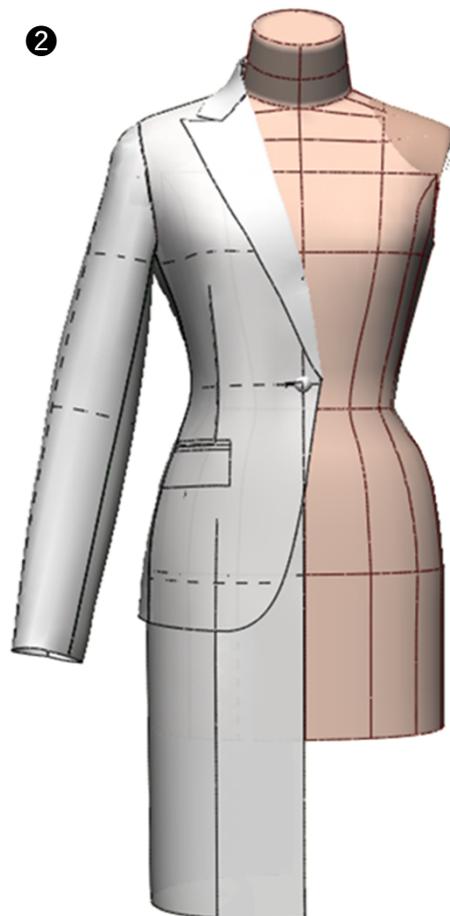
【図82】

【図86】 ①縫合処理を終了の表示があったら、②腕のチェックを外す、③再度縫合し、袖の据わり角度が落ち着いたら、停止タブをクリックする。④引っ張りで袖を収めて、⑤ミラーで全体表示して完成となる。

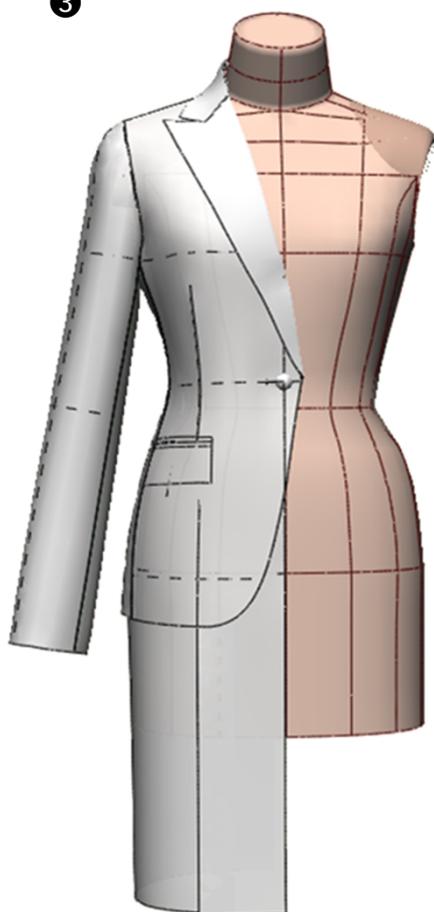
①



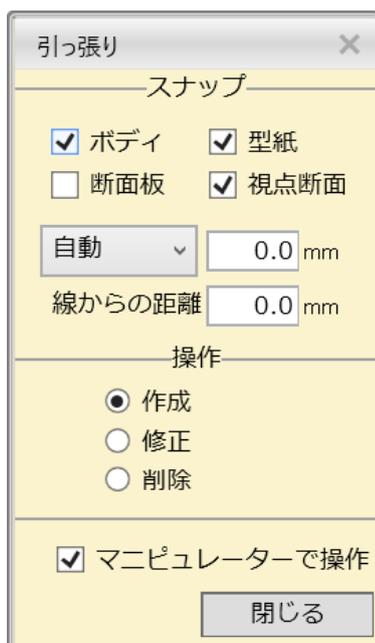
②



③



④



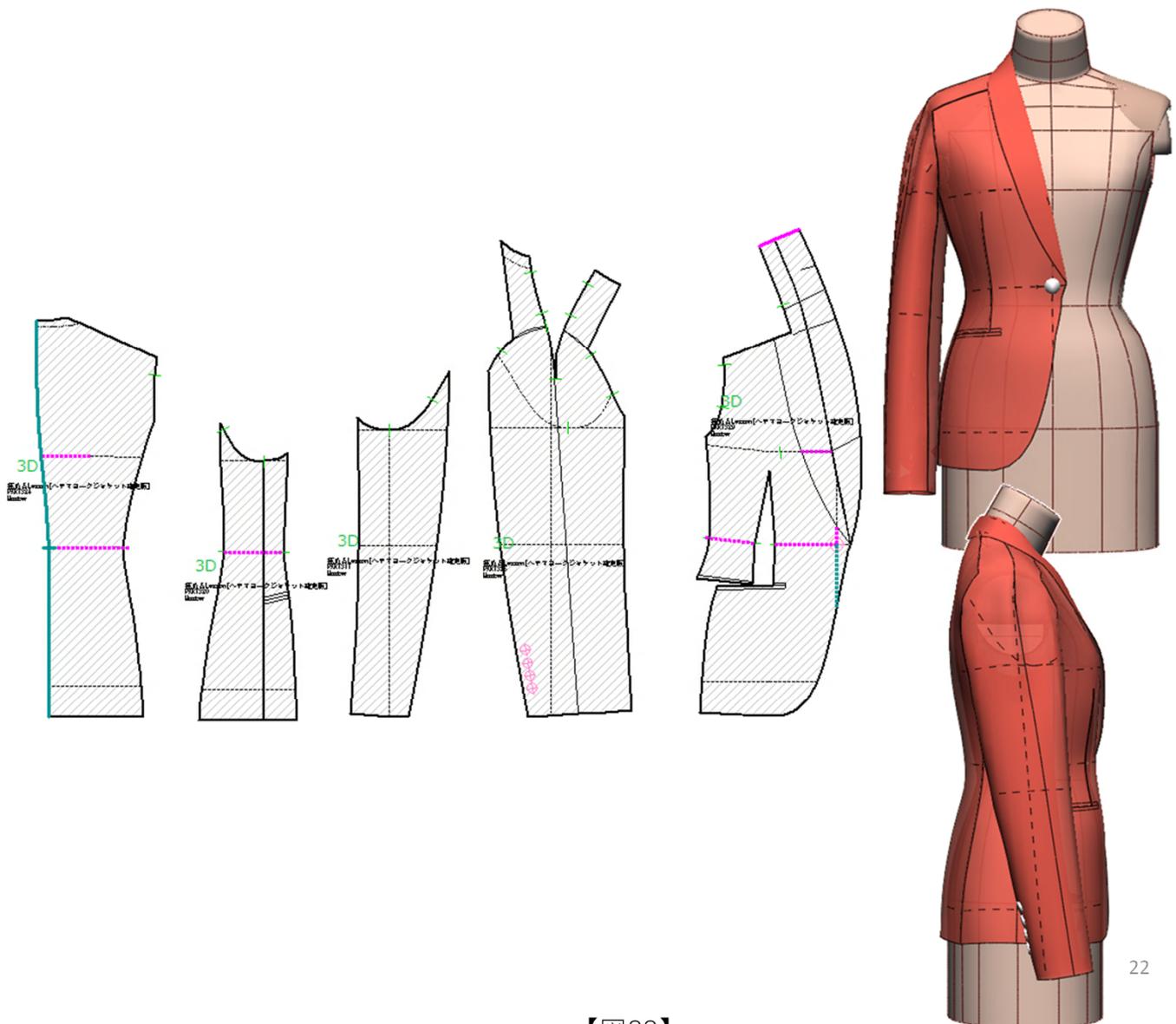
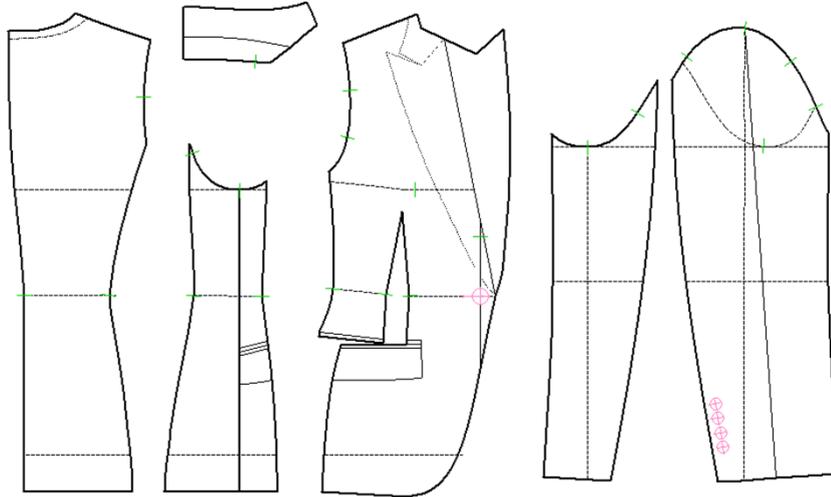
⑤



【図86】

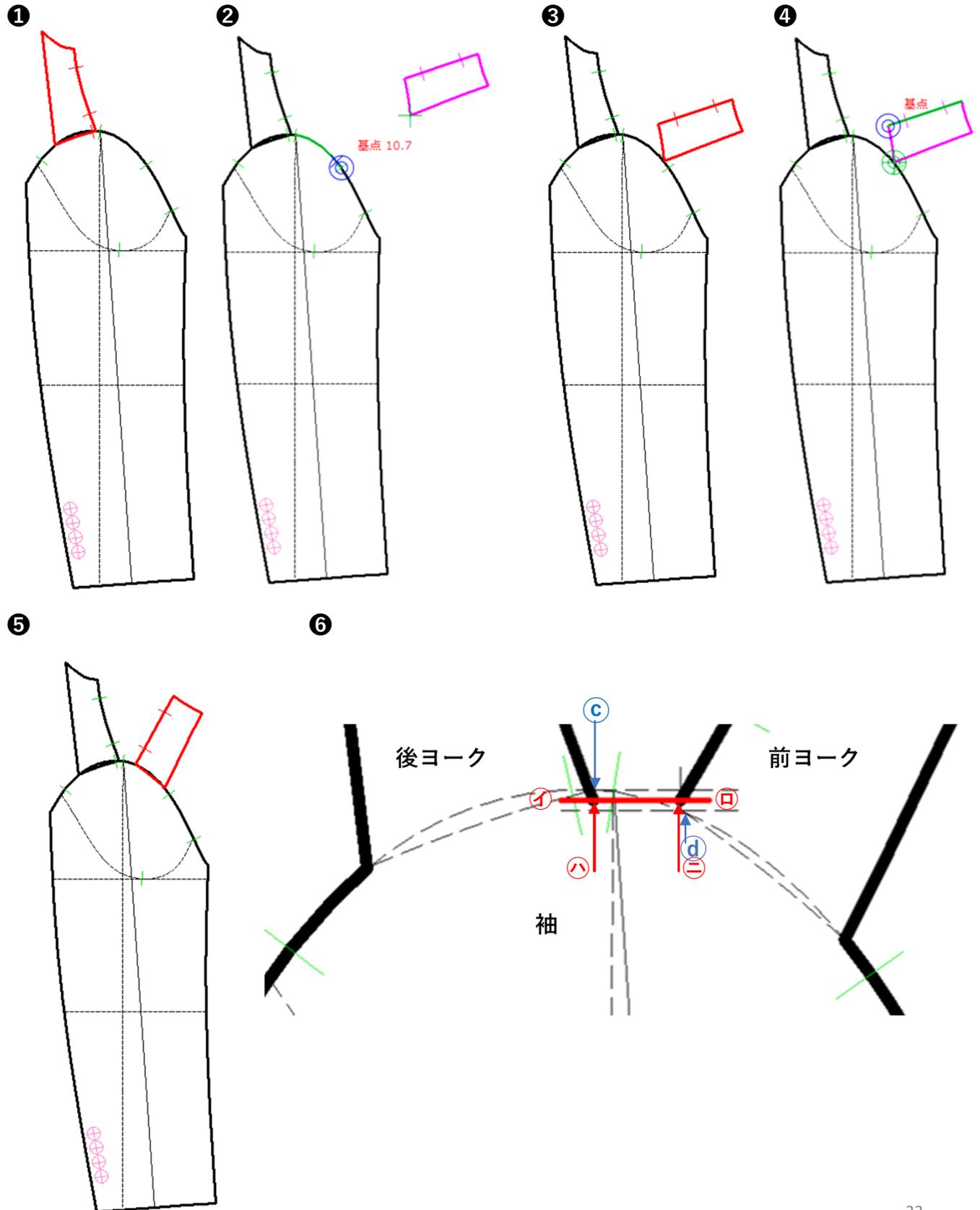
## Lesson 5 3面構成ヨーク袖ヘチマ襟ジャケットへの応用展開

【図88】 Lesson4で、完成した3面構成テーラードジャケットパターンから、ヨーク袖、ヘチマ襟、両玉縁ポケットジャケットへの応用展開方法を解説する。



【図88】

【図102】 ①袖山線に後ヨークを突合せにする。前ヨーク角を移動先としてクリック、②移動先を前袖山の第二ノッチから10.7mmとし、③Enterキーを押し、突合せる。④R[回転]点指示で、回転中心、回転基準点をクリック、⑤前袖山に突き合わせる。⑥袖山線とヨーク角の接点cとdの中間線を求め、①と㊦とし、ヨーク線をI線まで延長・縮小で①～㊦の線まで調整し交点をそれぞれ㊨㊩とする。



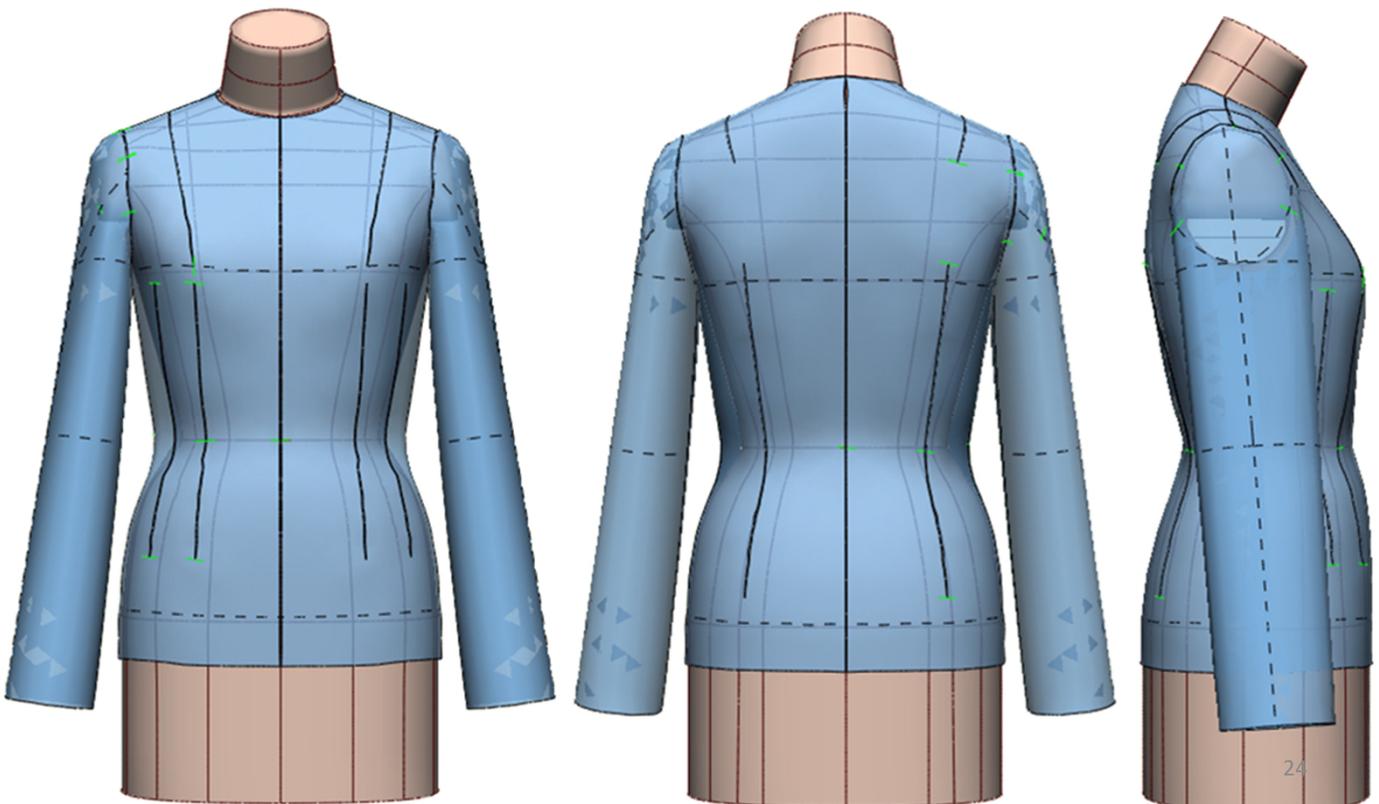
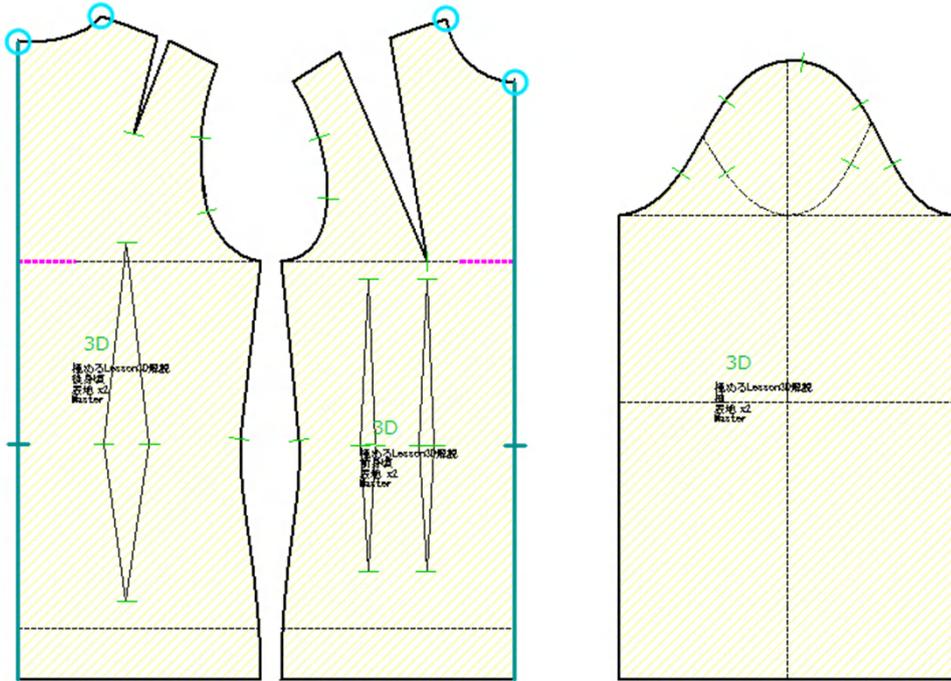
【図102】

## Lesson 6 デジタルトワル・3Dメイキングの基本～応用まで

アパレルCADソフト[Pattern Magic II & 3D]V6を使って、3Dメイキング基本編から応用編までのデジタルトワル作成を解説する。

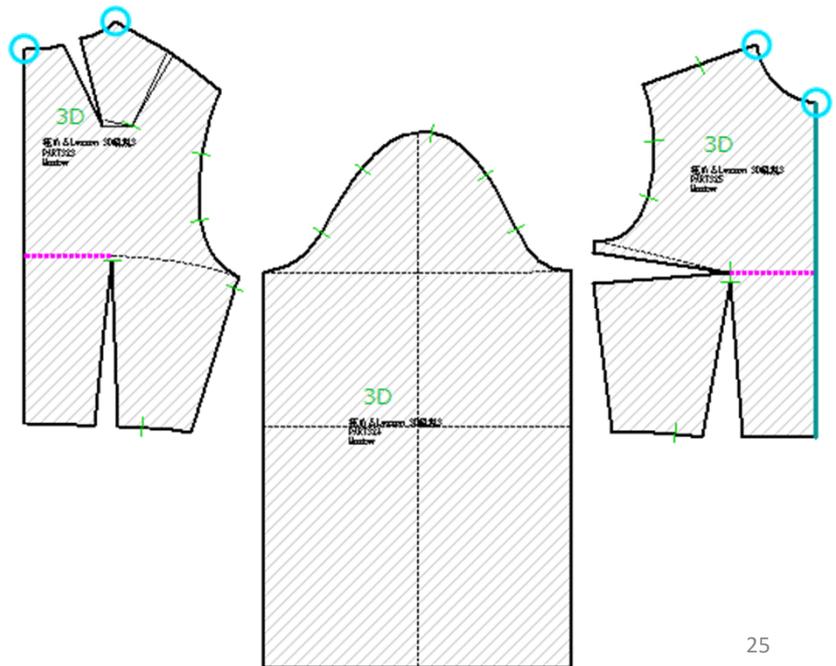
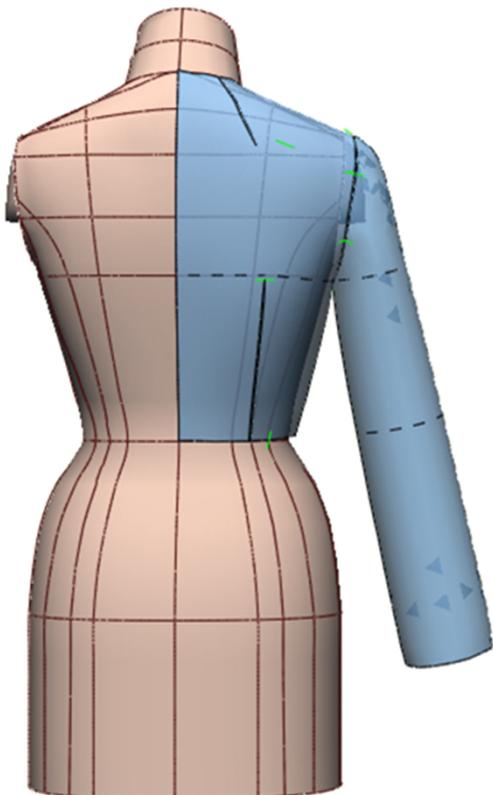
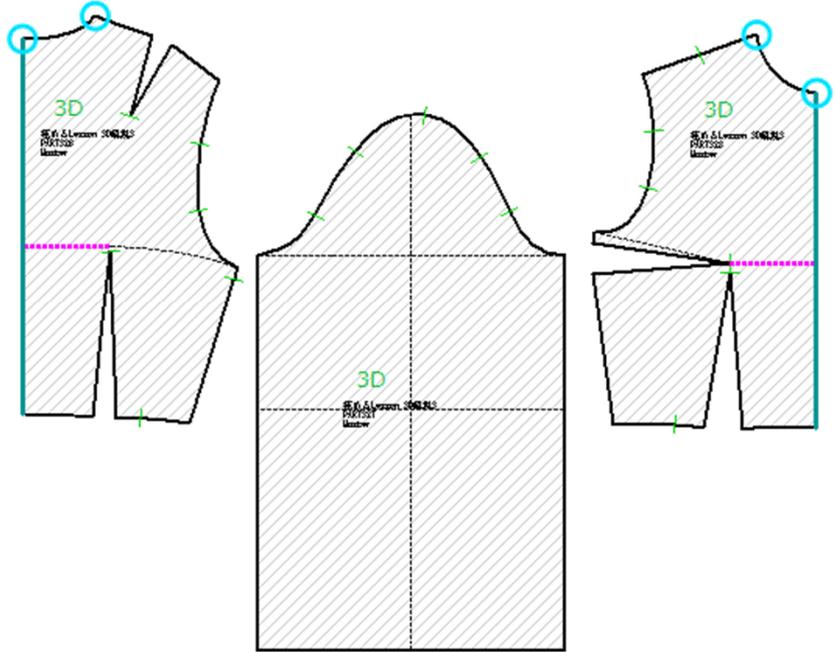
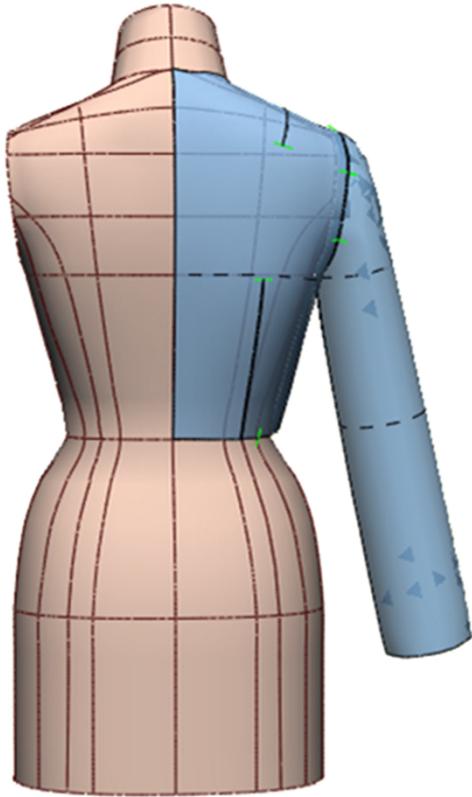
### 基本編-1 スリムジャケット原型の3Dメイキング

3Dを作成するプロセスを理解し、3Dメイキング基本技術を習得する。



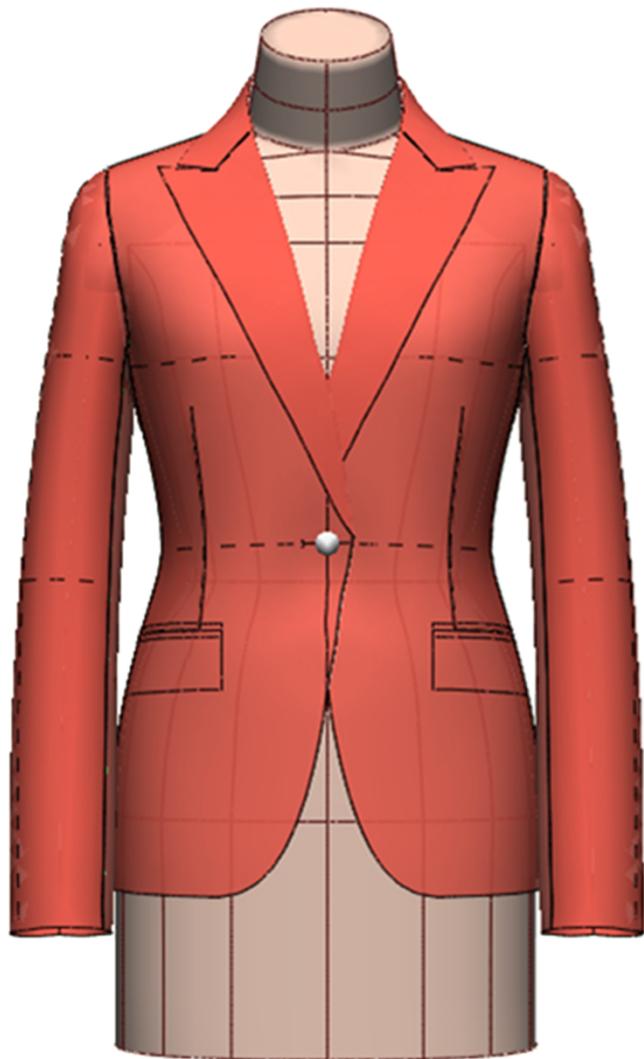
## 基本編-2 肩ダーツを襟ぐりダーツに修正する3Dマーケティング

2Dの修正を3Dに反映するプロセスを理解し、3Dマーケティングの基本技術を習得する

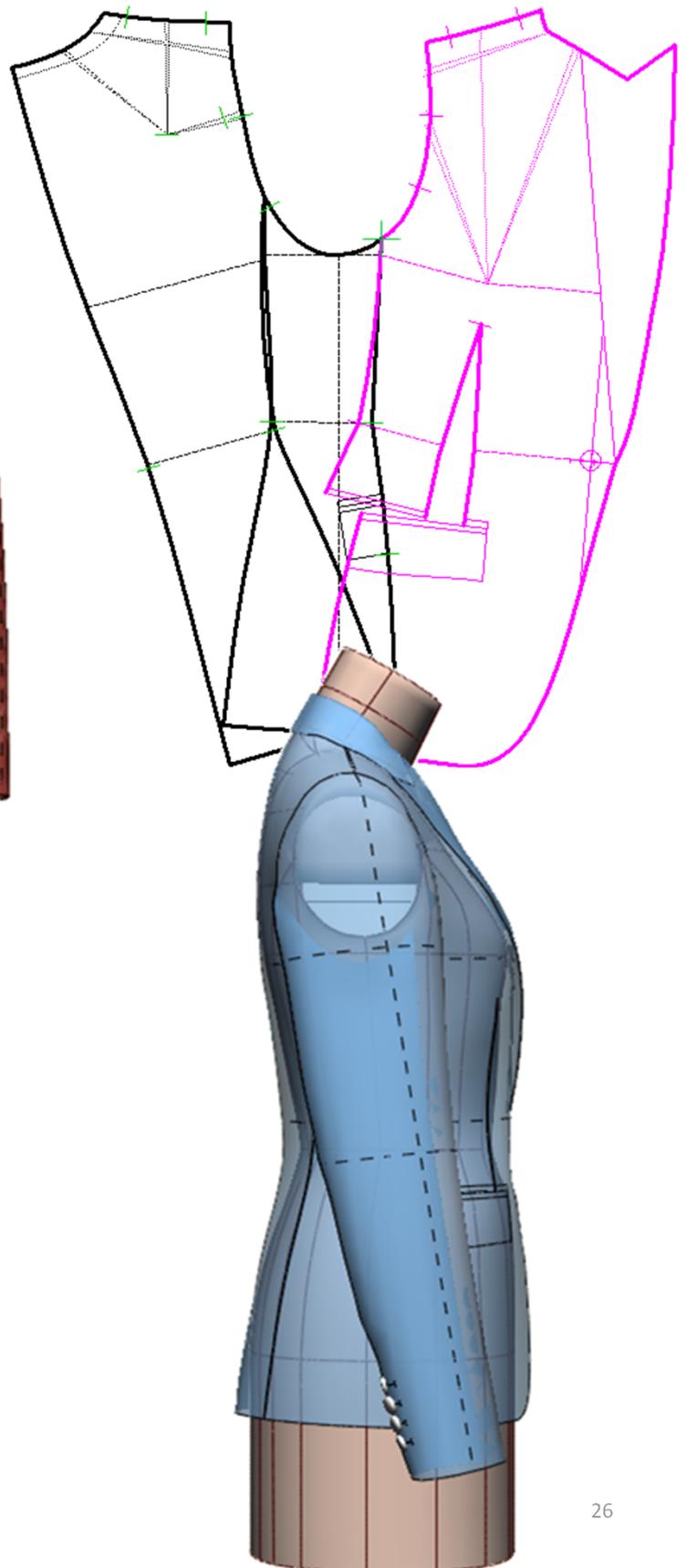


## 応用編-1 3面構成テーラードジャケットの3Dメイキング

ファンシー・テーラードとマン・テーラードの違いを理解し、  
3Dメイキングの応用技術を習得する

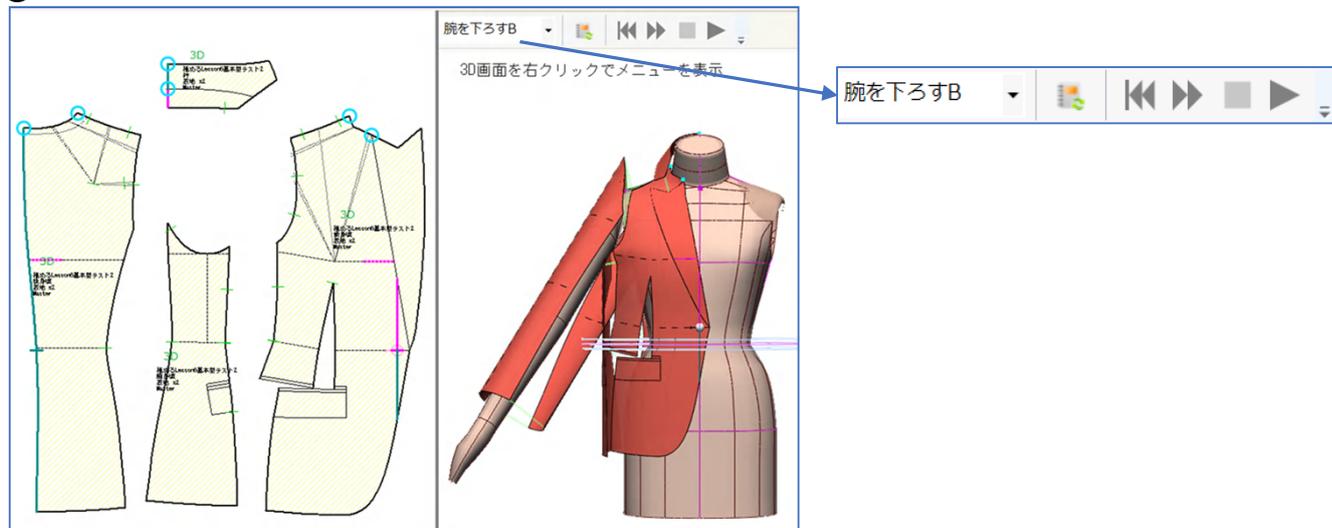


腕を下すBタイプを使用

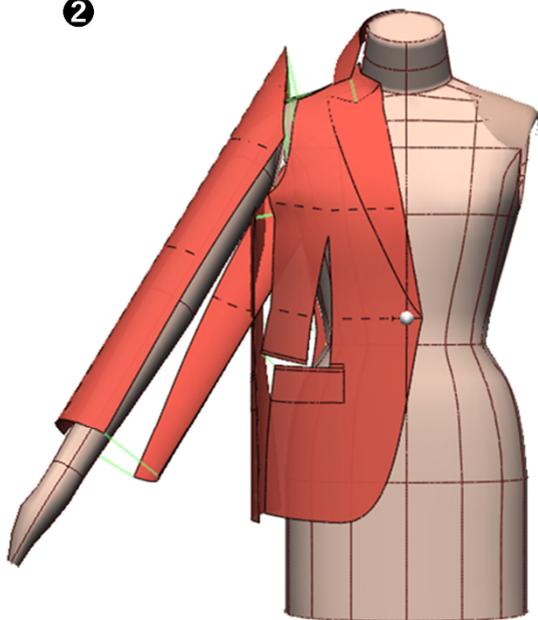


【図140】 ①腕を下すBをクリックして、②縫合タブをクリックする。③縫合が停止する。④腕のチェックを外す。⑤再度縫合タブを押し、袖の据わりが収まったら停止する。⑥ミラー表示にチェックを入れ、シンメトリーに展開する。

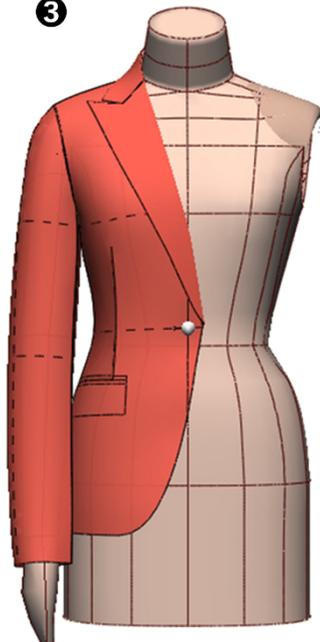
①



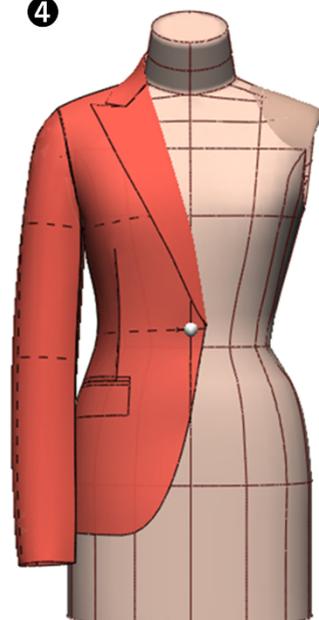
②



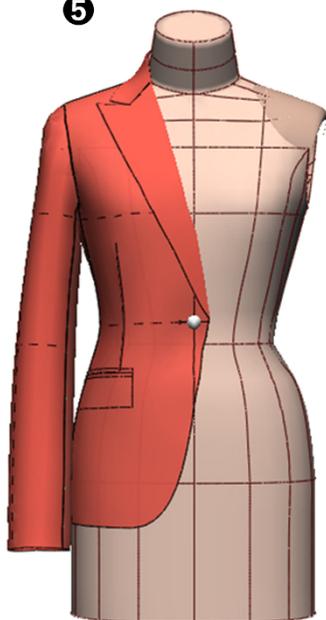
③



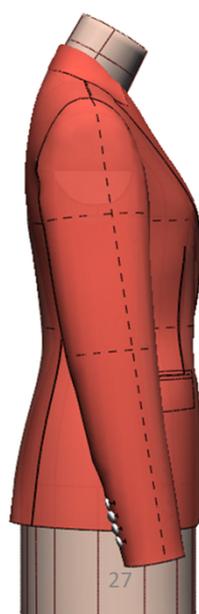
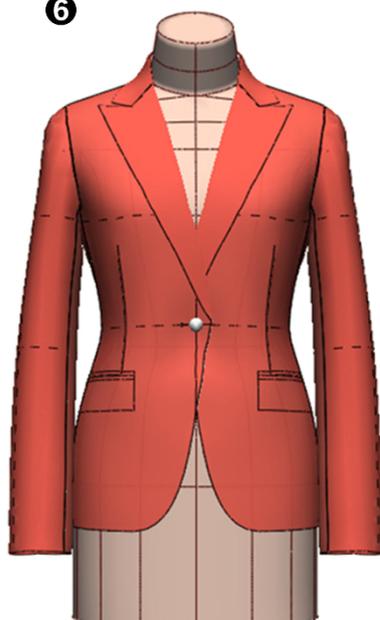
④



⑤



⑥

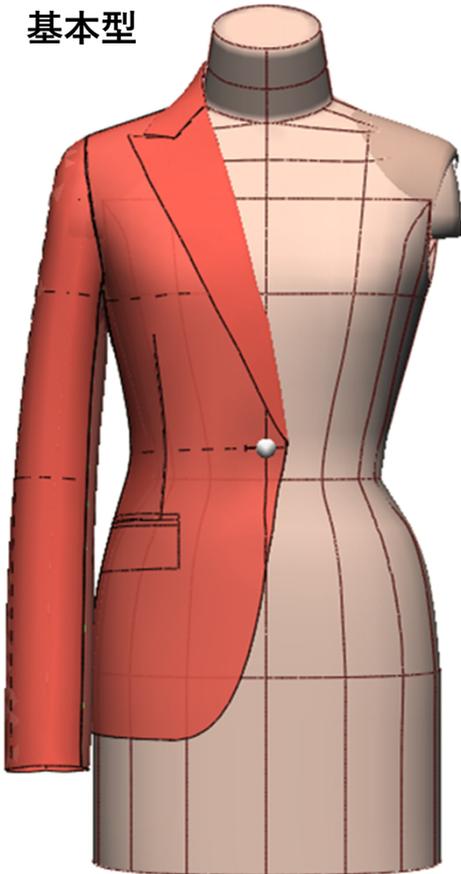


【図140】

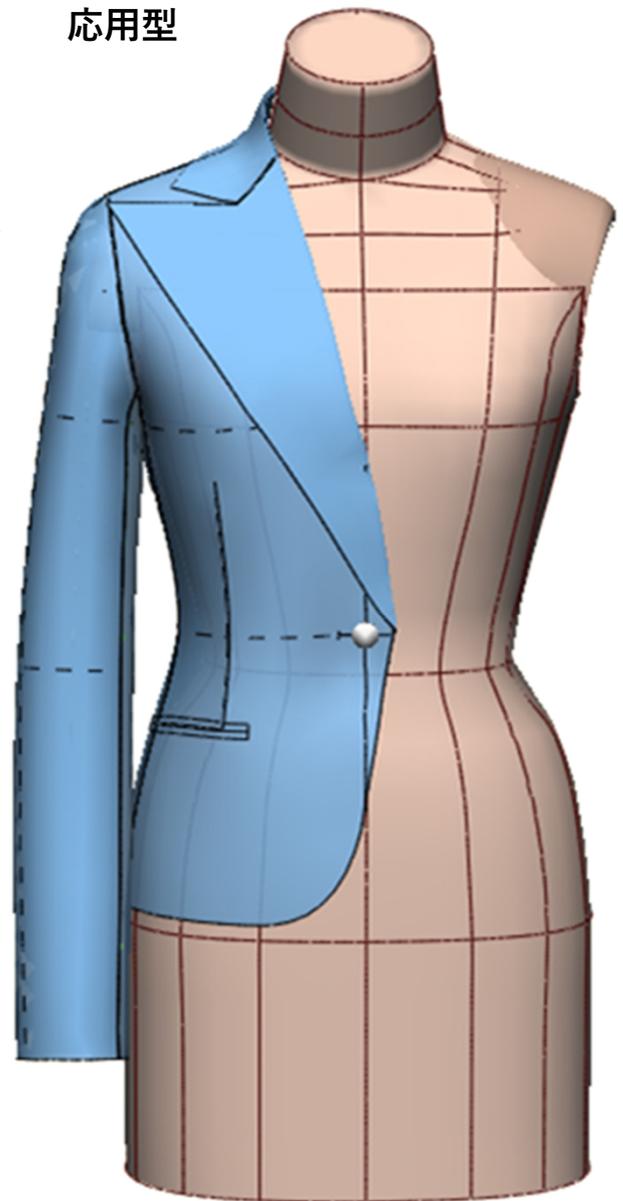
## 応用編-2 基本型をビッコラペルにするパターンメイキング

基本型を2Dで、ショート丈、ビッコラペル、玉縁ポケットに変更し、3Dメイキングに応用する技術を習得する

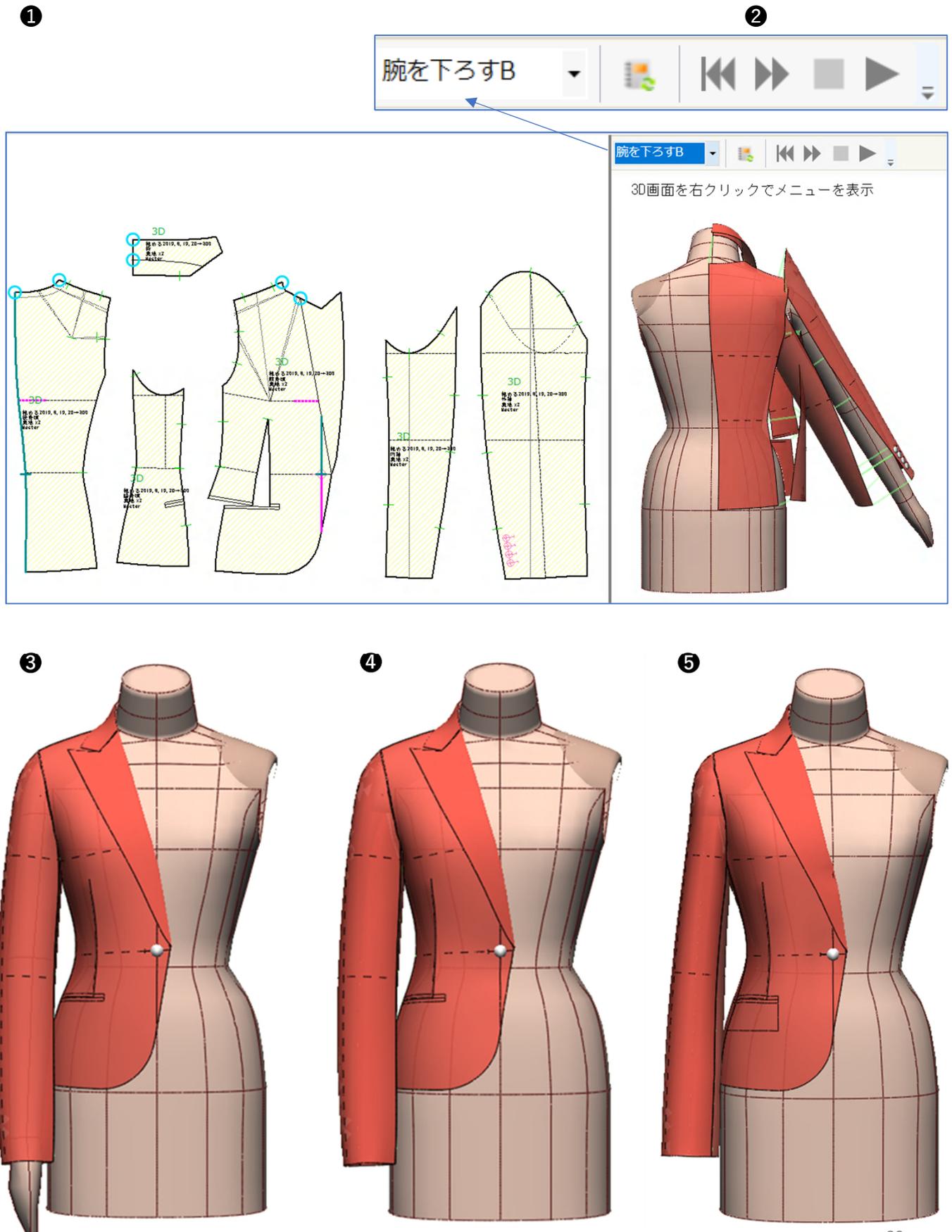
基本型



応用型



【図147】①襟を表示にして、腕を下ろすBが選択されていることを確認して、②縫合タブをクリックし、③袖が身頃に接したら停止タブをクリックする。④腕のチェックを外す。⑤縫合タブを再びクリックし、図の袖据わり位置停止タブをクリックする。



【図147】

## 著者紹介

関川 政春



専門学校のアパレルCAD教育に35年間携わった経験を生かし実践的な教育方法  
確立を目標にしています

「デジタルトワル」は、その取り組みの一つです

- 1969年 武蔵野美術大学短期大学部デザイン科芸能デザイン専攻アパレルデザインコース  
(美大初のアパレルデザイン課程)卒業
- 1969年 田宮夕美子デザイン研究所の助手として勤務  
アメリカ既製服のドレーピング、パターンメイキングなどの技術を研究 同所教育  
講座「アパレル企業対象のグレーディング」講師も務める
- 1970年 (株)関川で、メンズニットのデザインとパターン担当
- 1972年 新潟県にあるカモトリコ(株)商品開発センターに勤務  
アパレル各ブランドのOEM生産縫製仕様書、工業用パターン作成など製造技術標準化、  
高度化を図った
- 1976年 同社商品開発センターのアパレルCADパターン室長に就任  
OEM婦人服および婦人ニットスーツの工業パターンメイキング、グレーディングを手  
がける
- 1983年 新潟総合学院に入社し、新潟デザイン専門学校ファッションデザイン科主任に就任
- 1985年 その在職中、新潟県繊維協会主催の五泉ニット企業デザイナー、パタンナー向けの  
立体裁断パターンセミナー講師を12年間務める
- 1990年 同校から分離独立した新潟ファッションビジネス専門学校の教務部長就任、  
ファッション分野のカリキュラム充実、特にアパレルCAD教育(シノマ、パトリエ)の  
高度化に尽力した
- 2002年 国際トータルファッション専門学校(新潟FB専門学校の校名変更)の校長に就任
- 2007年 事業創造大学院大学・事業創造研究科卒業、経営管理修士MBA取得
- 2016年 ファッションビジネス学会全国大会で、「デジタルトワル」を活用した  
「婦人テーラードジャケットのパターン&3Dシミュレーション検証」を発表  
本書の発刊は、この研究成果がベースになる
- 2017年3月 同校校長を定年退職  
引き続き、同校の非常勤講師アパレルCAD教育(GREA COMPO II)に携わり現在に至る

## 参考文献

- 大野順之助著 パターンメイキングの原理(1990) 株式会社アミコファッションズ
- アミコ・パターンメイキング叢書
  - ジャケットのパターンメイキング 小山千暁著(1987)
  - アウトドア・ウェアのパターンメイキング 野上均著(1987)
- 加藤ユキヨシ著 立体的裁断の基礎理論(2002)
- パターンメイキング技術検定試験ガイドブック(2002) 財団法人日本ファッション教育振興協会編纂  
3級、2級、1級 プロダクト・パターンメイキング
- 文化ファッション大系 アパレル生産講座⑤ 工業パターンメイキング 文化服装学院編(2008)
- ジャケットのパターンメイキング基本編 パターンメイキング技術検定1級副読本(2014)  
KFCC特定非営利活動法人関西ファッションカレッジコンソーシアム
- PATTERNMAKING for fashion design HELEN JOSEPH ARMSTRONG 著

### I. 知的財産権について

本書に収録されているコンテンツは、各国の著作権法及び関連する条約等で保護されています。したがって、本書の情報を承諾なしに複製、改変、配布などを行うことはできません。個人的な利用を目的とし、本書をコピーすることは構いませんが、これを他の資料や印刷媒体に転載することはできません。その他著作権法で認められている範囲を超えて、本書に収録されているコンテンツを著作権者に無断で使用することはできません。

### II. 商標一覧と記述について

本書の記述については、商標とは別に略称・別称を用いて記述しています。表1に本書で使用している略称・別称の一覧を示します

表1略称・別称一覧

商標	読み方	本文中の略称・別称
CREACOMPO®	クレアコンボ	CREACOMPO
PATTERN MAGIC®	パターンマジック	Pattern Magic、PM
CREACOMPO® II	クレアコンボツー	CREACOMPO II
PATTERN MAGIC® II	パターンマジックツー	Pattern Magic II、PM II
デジタルトワル™	デジタルトワル	デジタルトワル、デジタルトワルチェック

※CREACOMPO、PATTERN MAGICは東レACS株式会社の登録商標または商標です。

### III. ソフトウェア画像について

本書で説明している「デジタルトワル」の作成方法及び処理手順は東レACS株式会社「CREACOMPO II PATTERN MAGIC II 3D」のVer.6.0.0.0を使用しています。

## 『3面構成テーラードジャケットを極める V6』

2019年10月

第1版発行

著者

関川政春

V6

